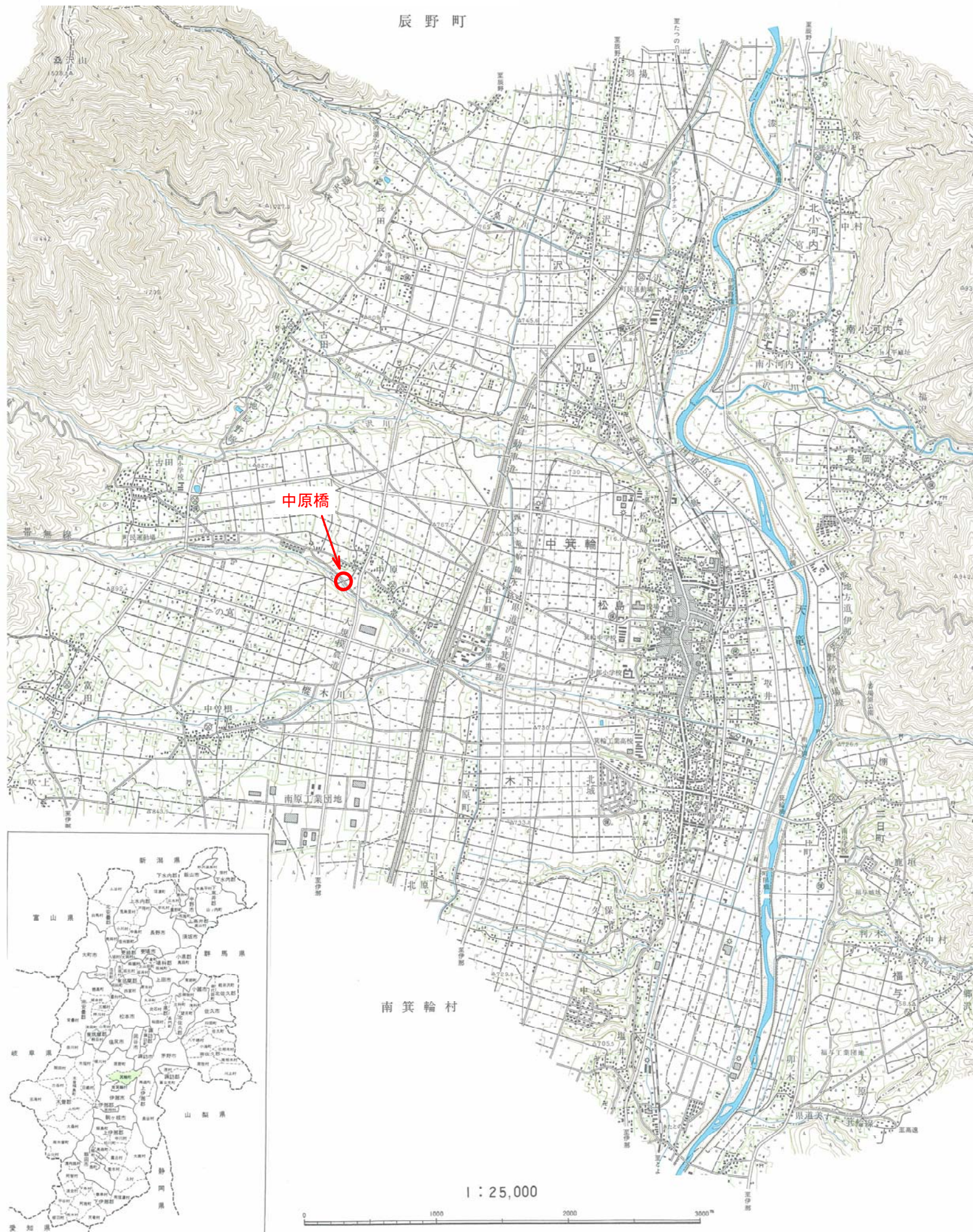


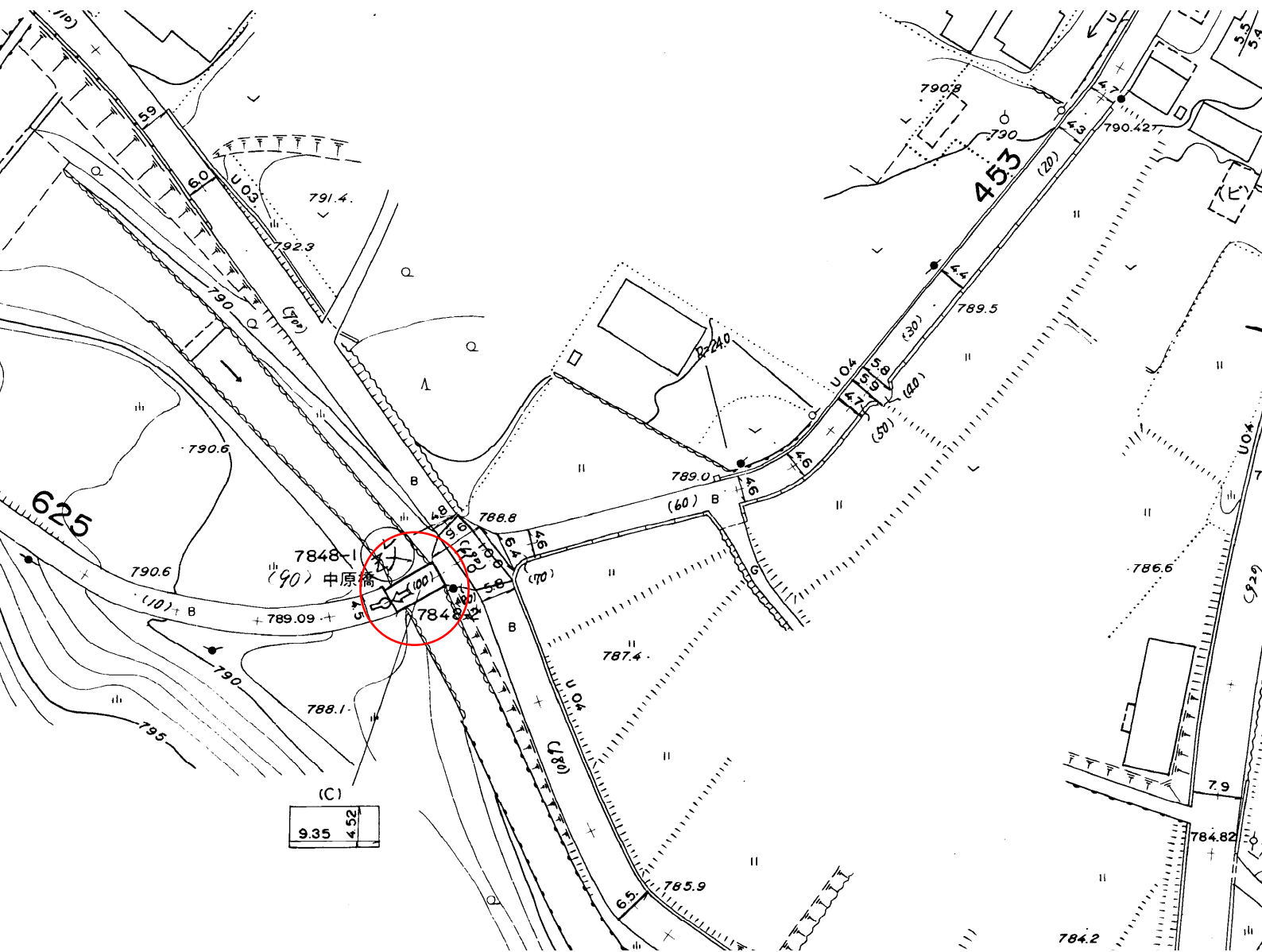
# 箕輪町全図

平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事  
箕輪町 中原橋



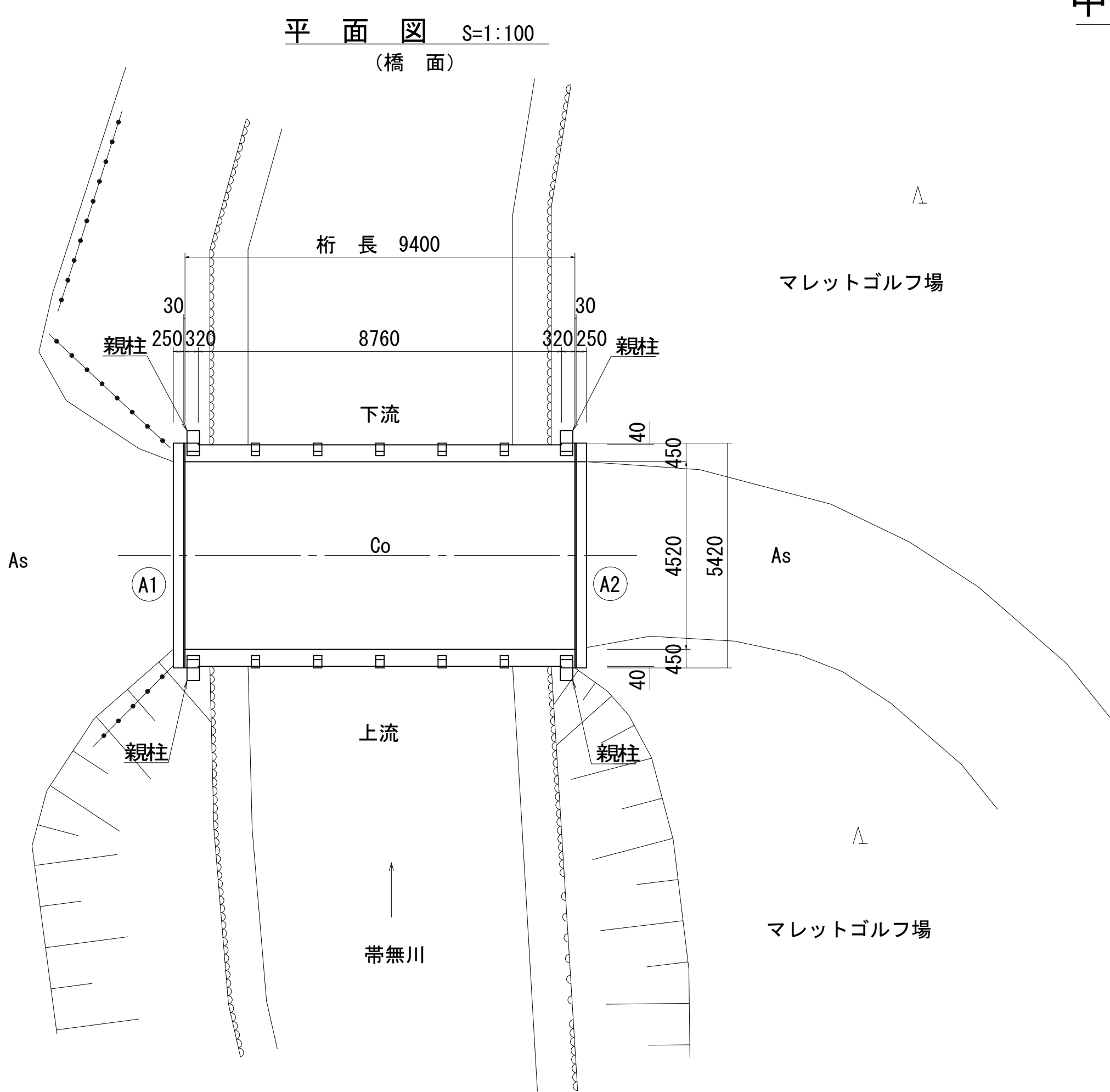


平成28年度 社会資本整備総合交付金事業  
橋梁補修工事  
箕輪町 中原橋

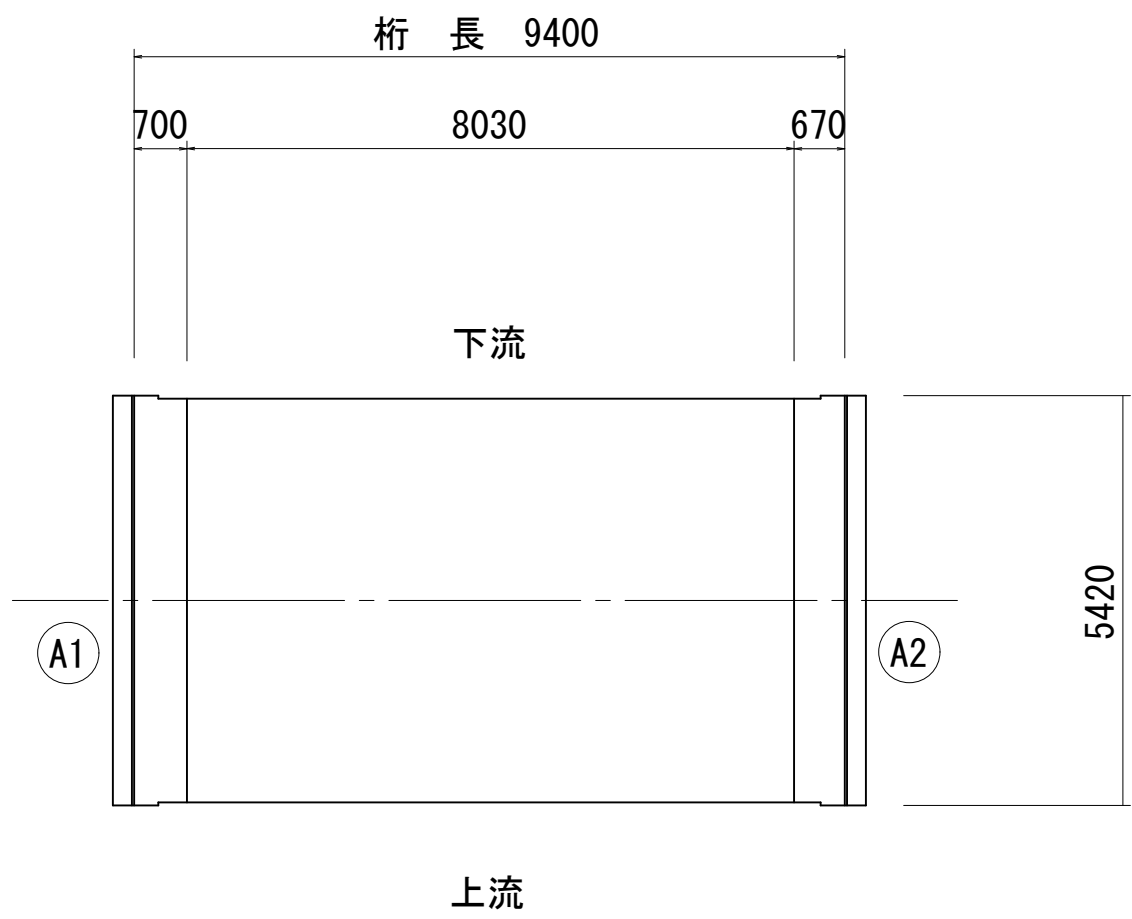


中原橋 現況一般図

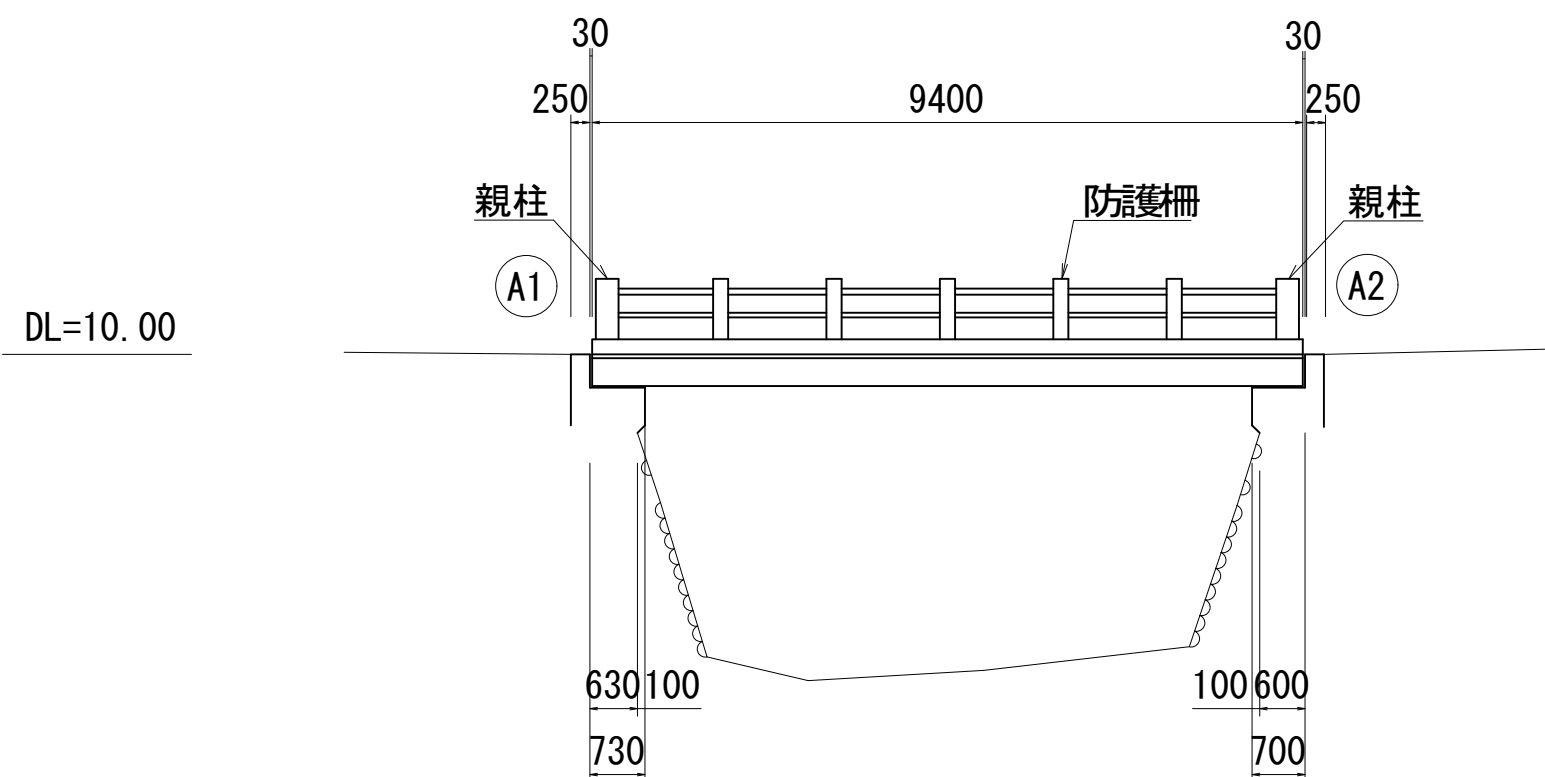
平面図 S=1:100  
(橋面)



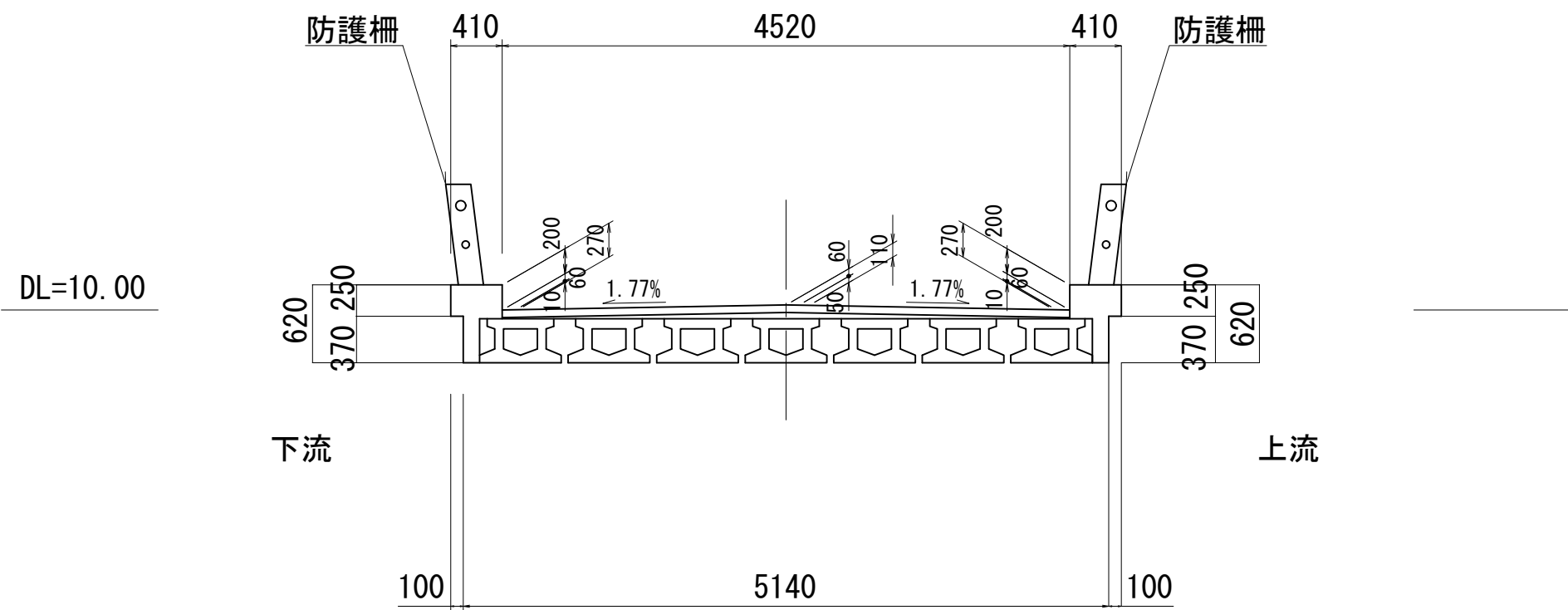
平面図 S=1:100  
(桁下面)



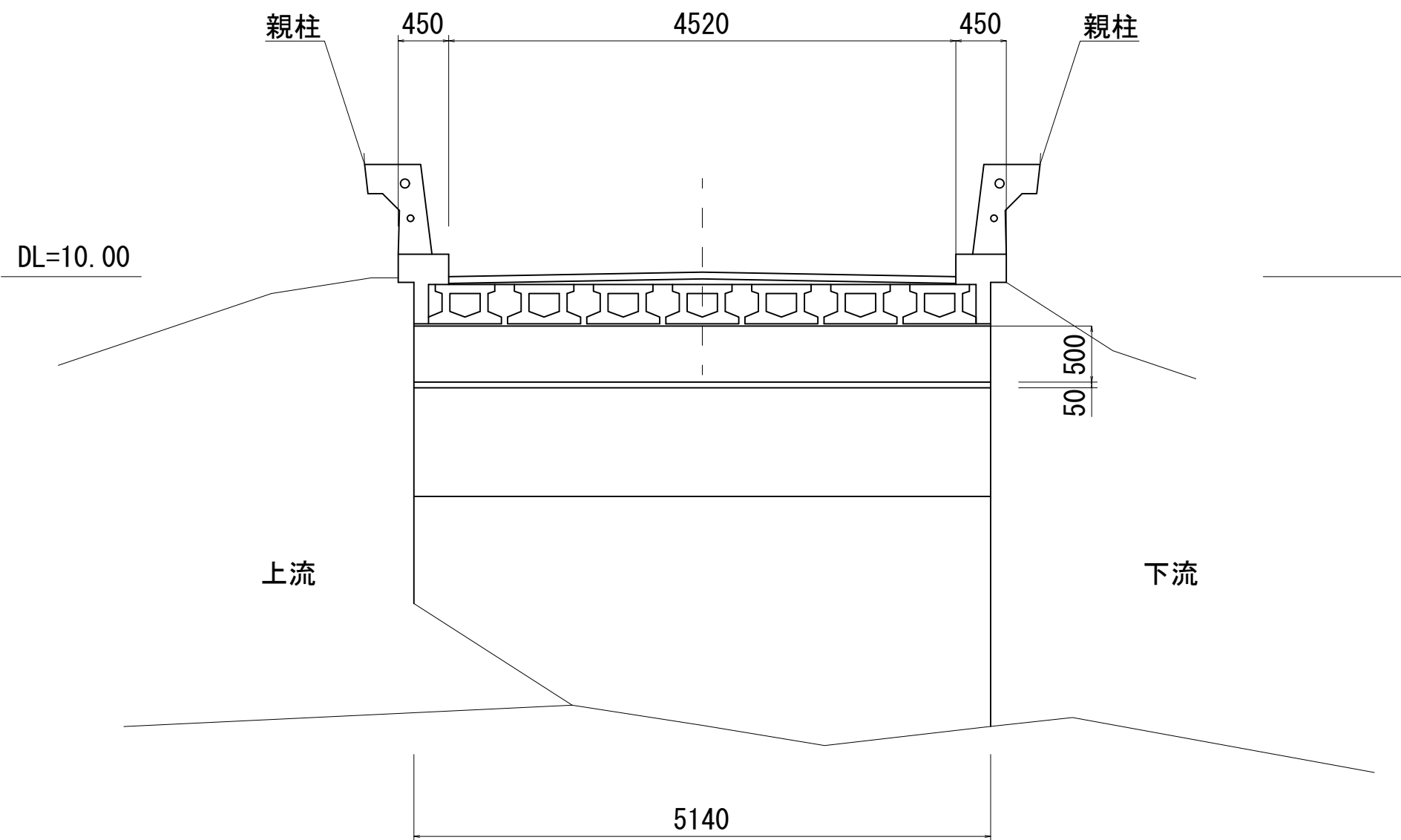
側面図 S=1:100



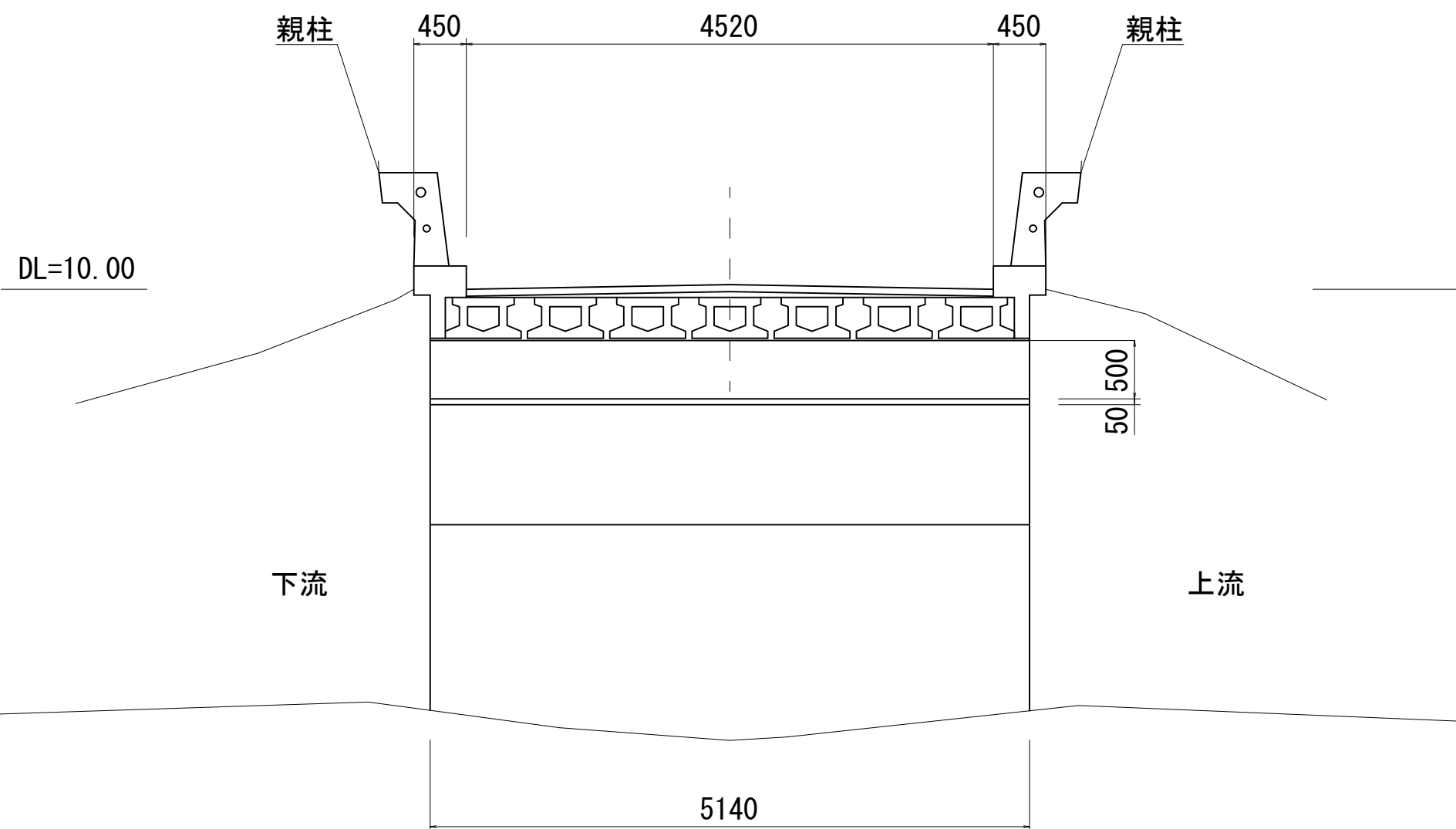
断面図 S=1:50



断面図 S=1:50  
A1橋台



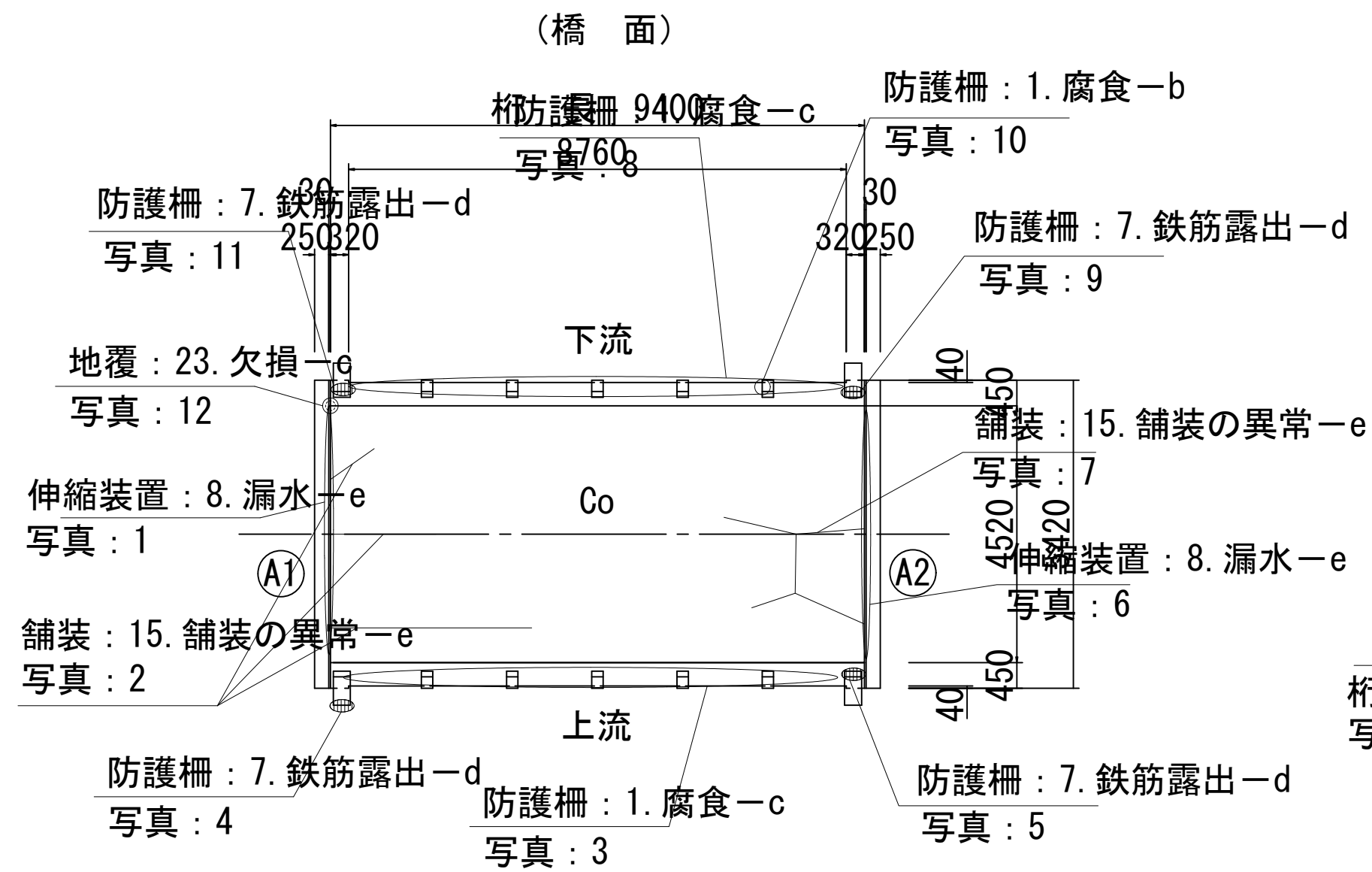
断面図 S=1:50  
A2橋台



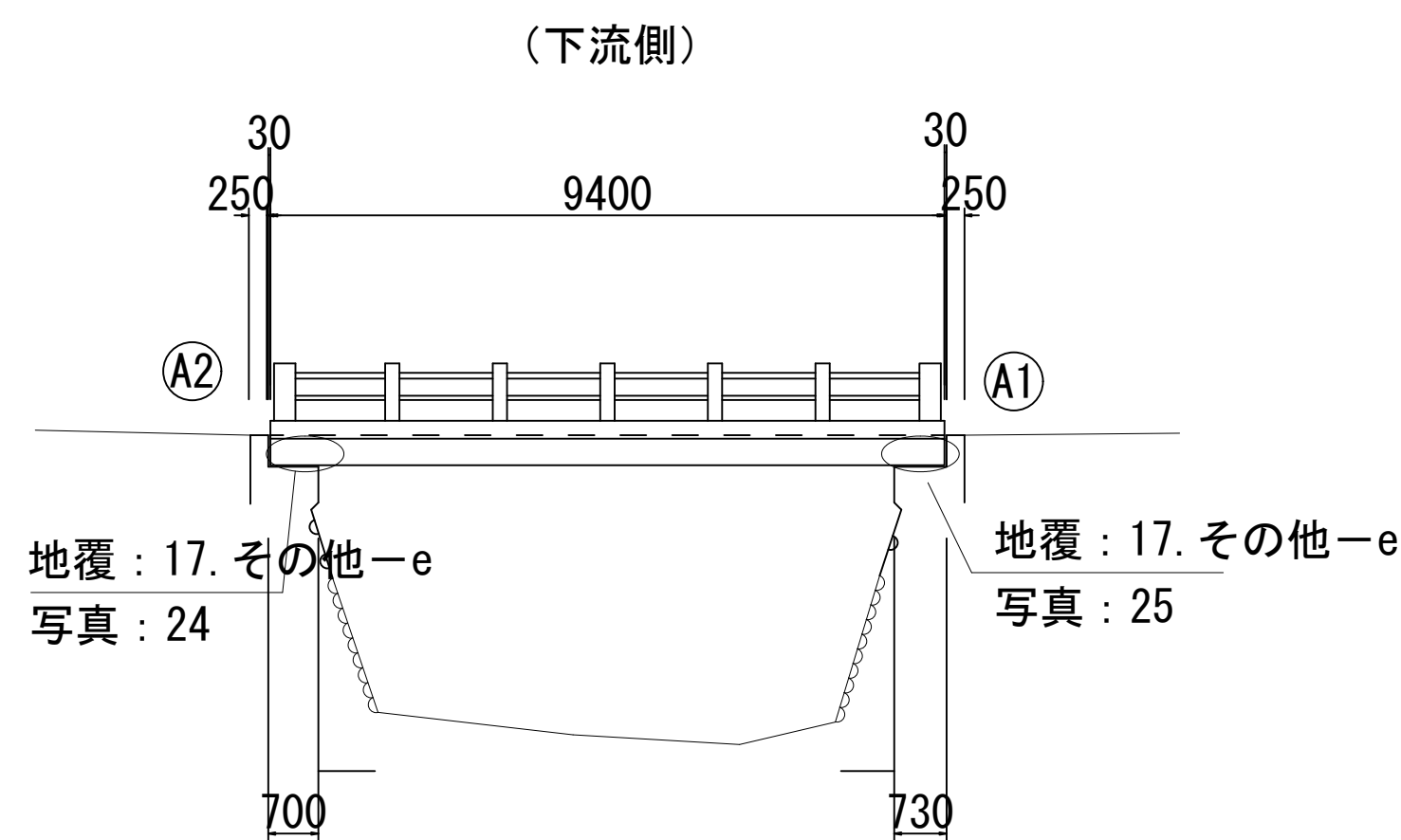
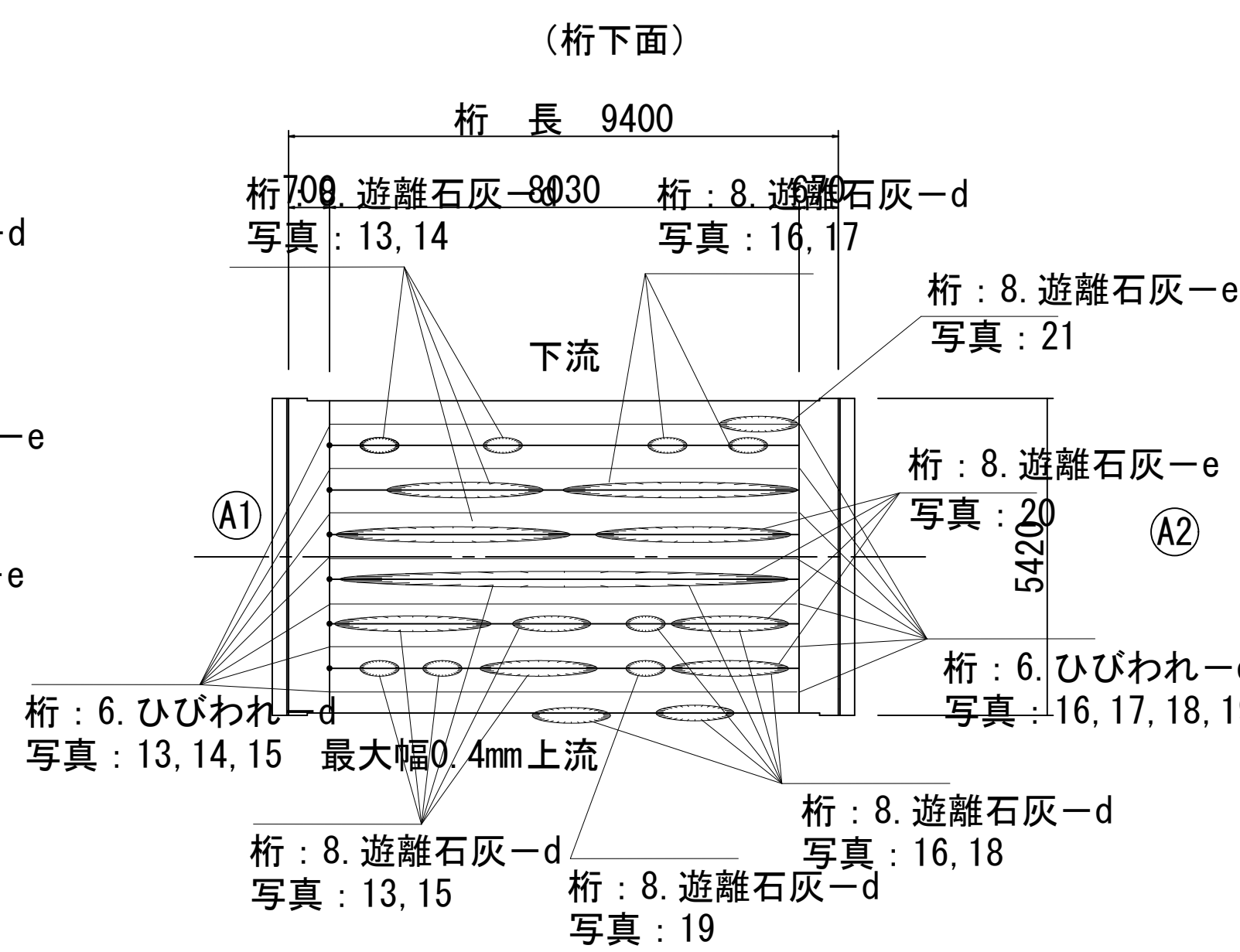
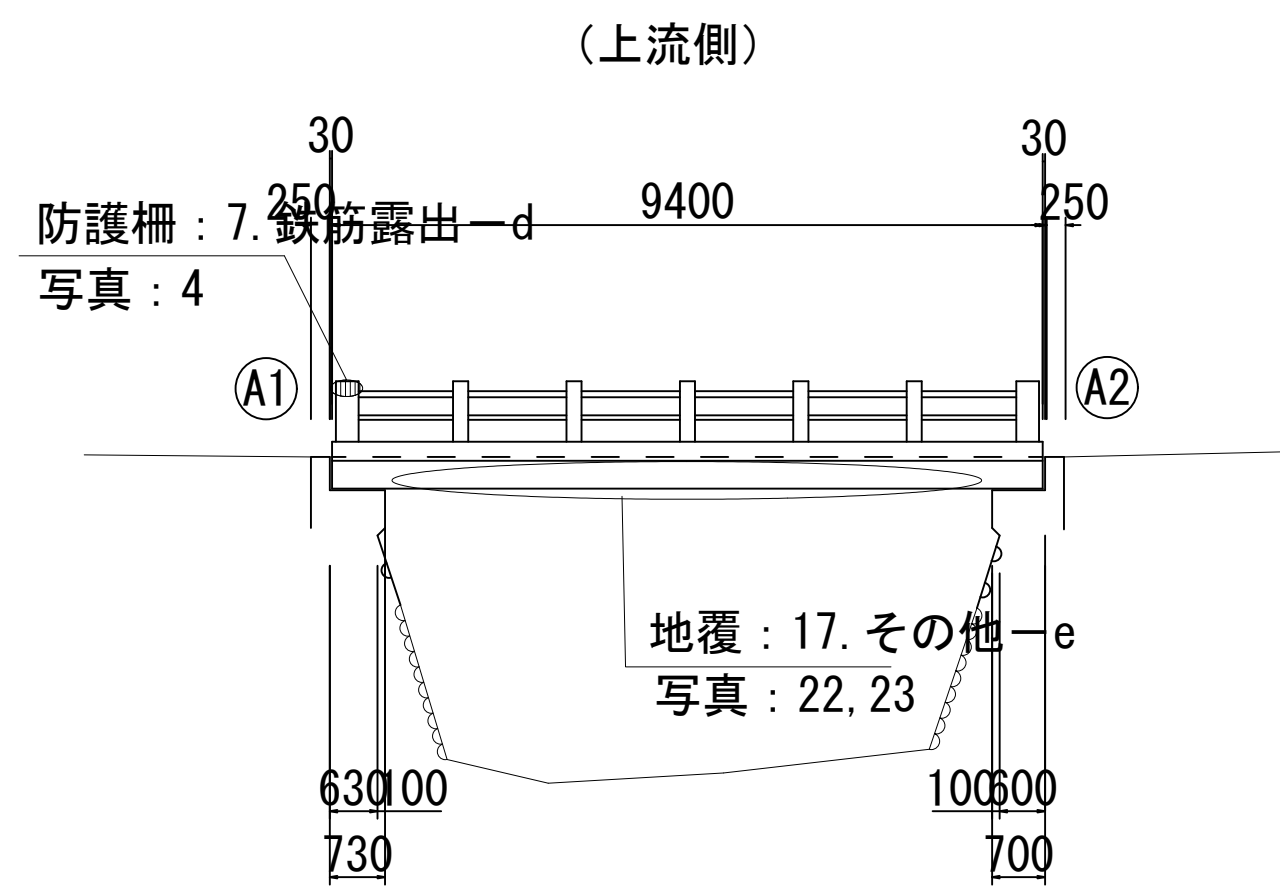
平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	1/7	現況一般図	縮尺	図 示	
町道 4 5 3 号線					
中原橋					
所長	課長	照査	設計		
設計会社		株式会社ワイド	管理技術者	工藤	博正
測量会社			照査技術者	牧田	一男
調査会社			主任技術者		
			主任技術者		

## 中原橋 損傷図

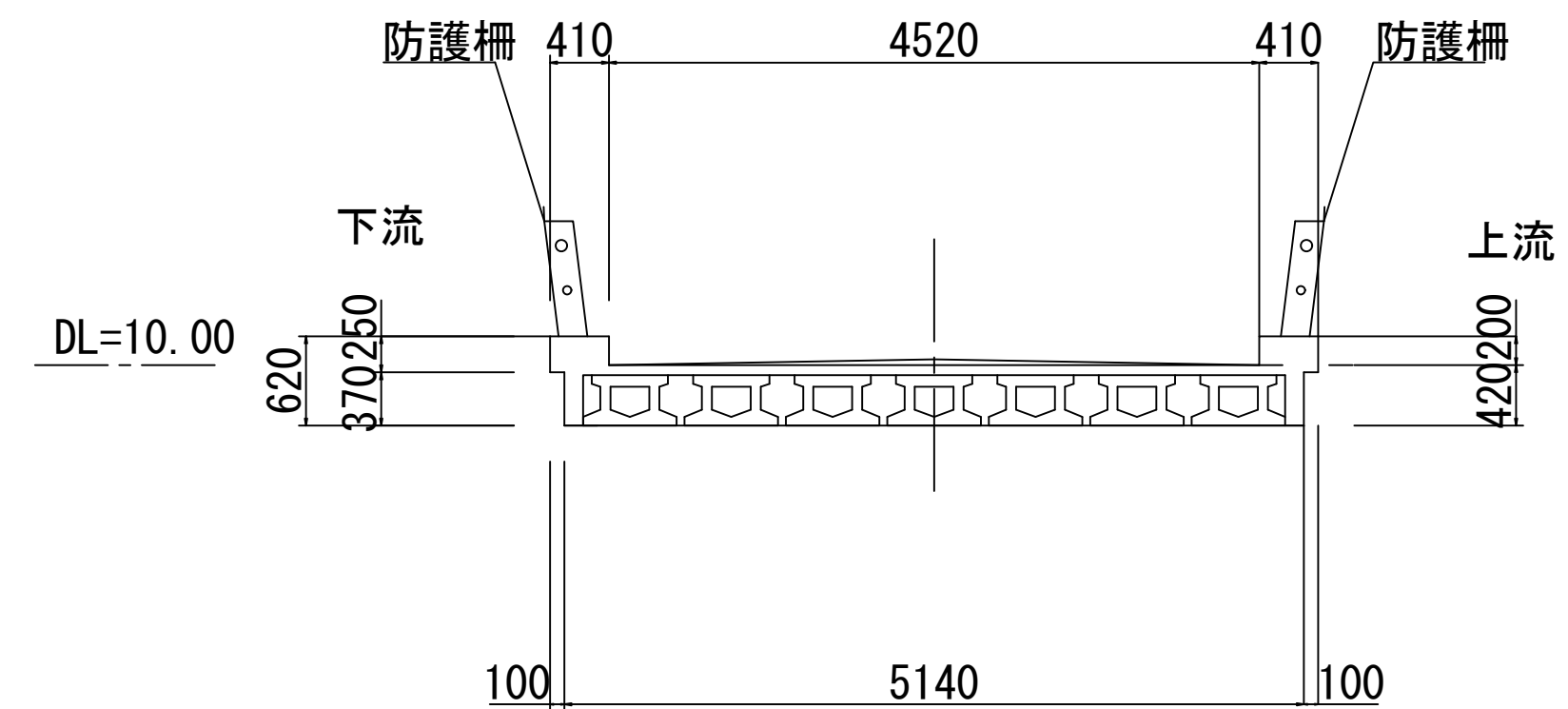
平面图 S=1:100



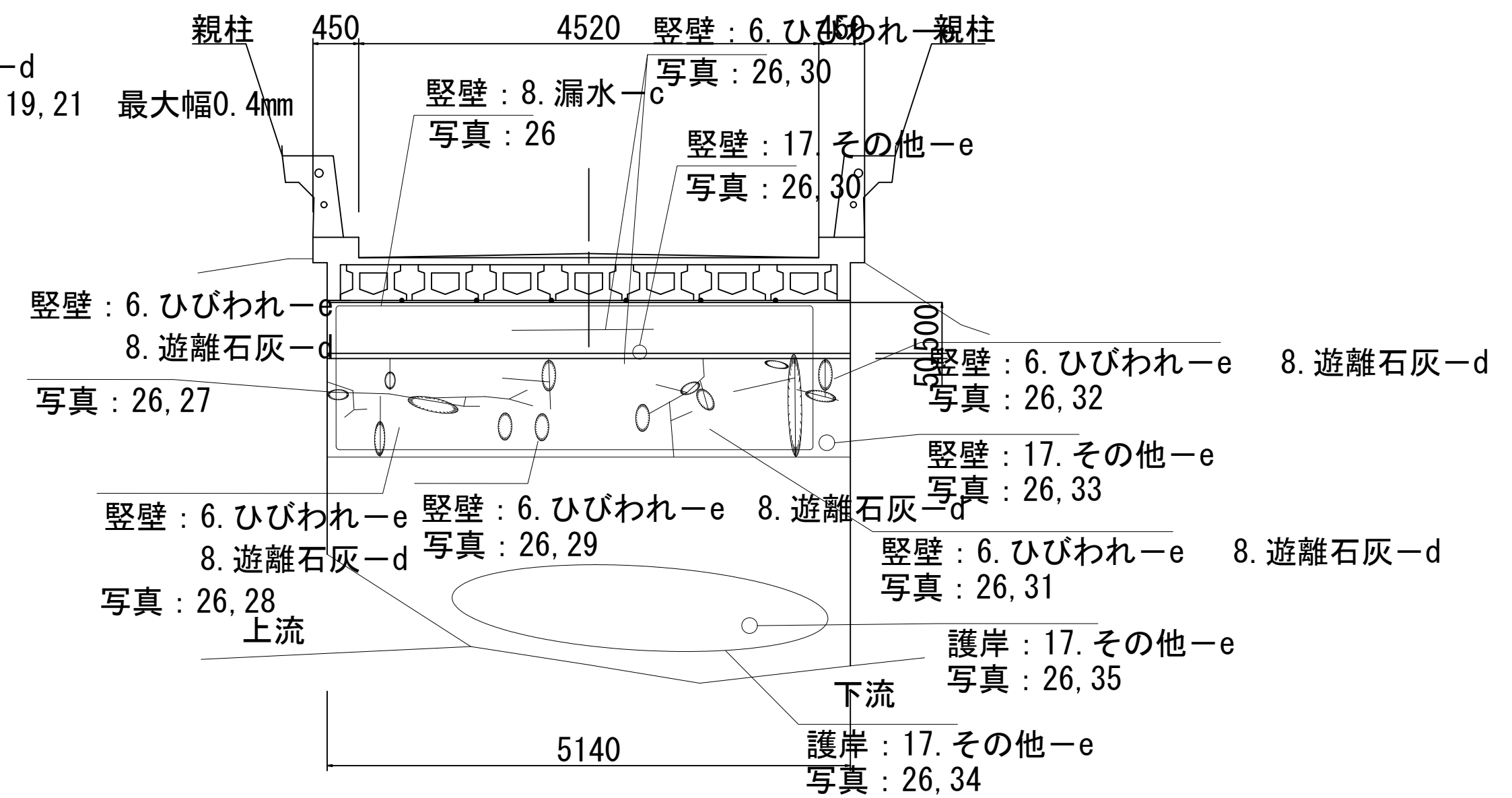
側 面 図 S=1:100



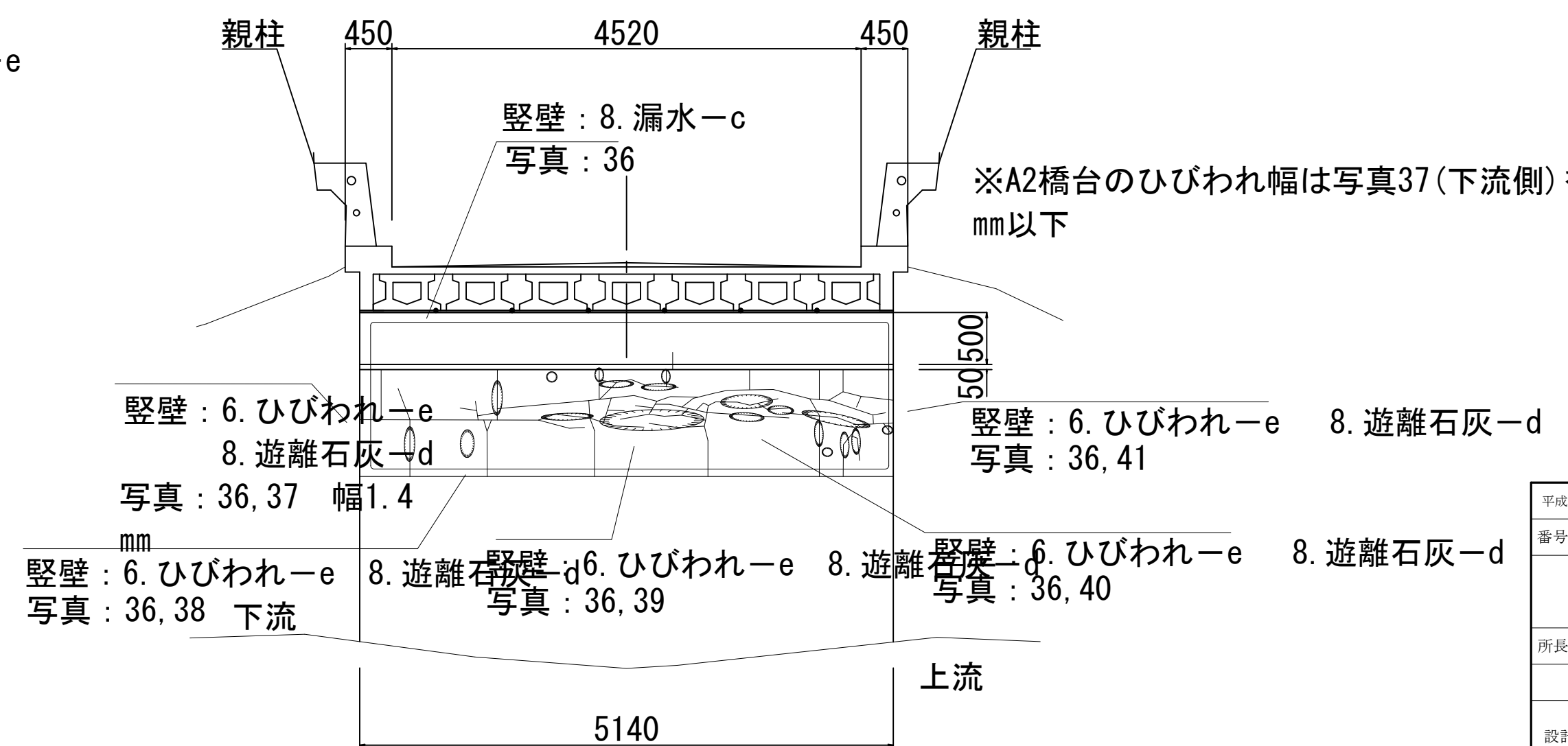
断面图 S=1:50








断面図 S=1:50  
A1橋台



断面図 S=1:50  
A2橋台



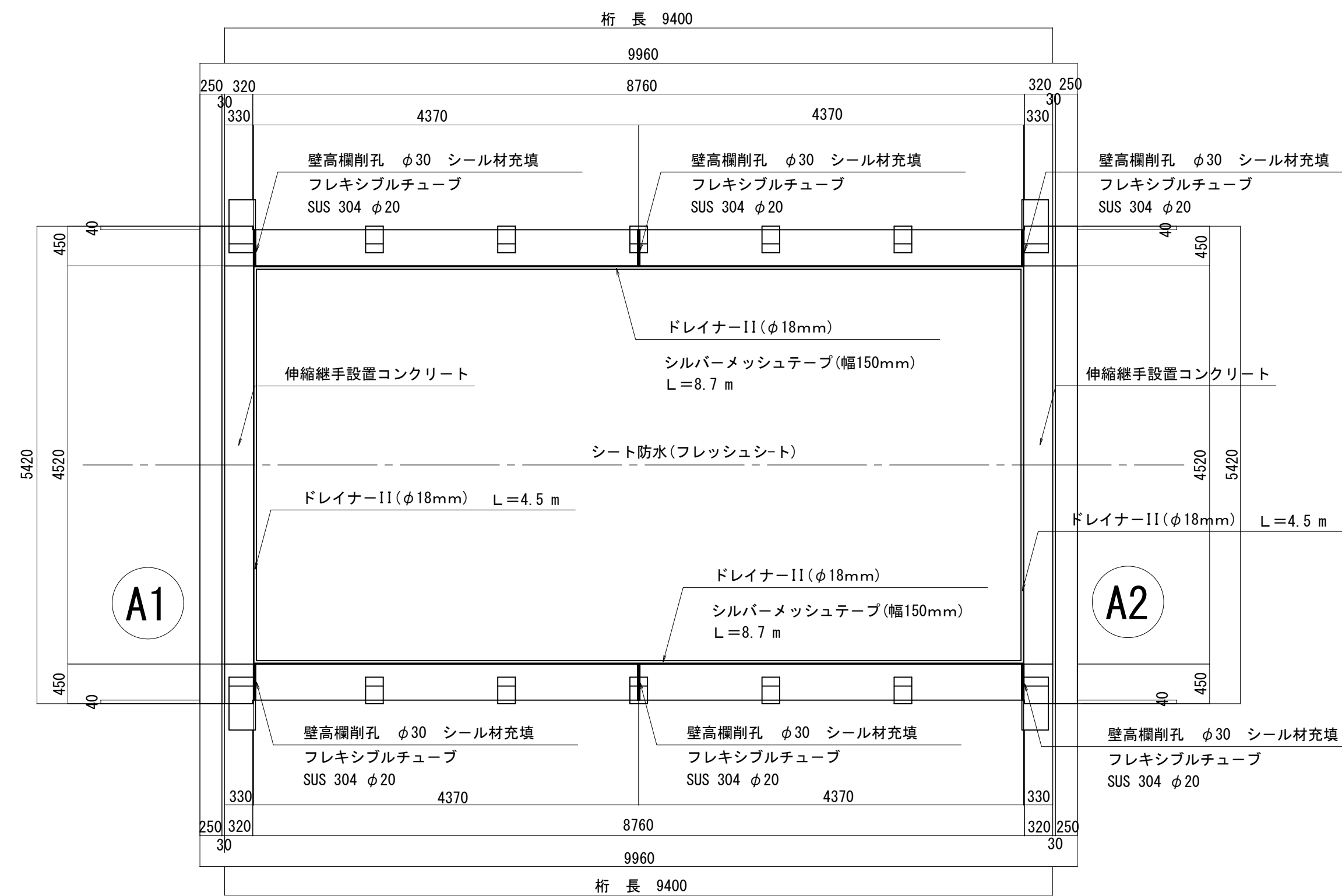
損傷の種類	表示
ひびわれ	— — —
剥離	
鉄筋露出	
遊離右灰	
漏水	
その他	

※ この図面の形状寸法は、現橋を正確に表現したものではない。

平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁修繕工事	
番号	2/7	損傷図	縮尺	図	示
町道 4 5 3 号線					
中原橋					
所長	課長	原橋	設計		
箕輪町					
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正		
		照査技術者	牧田 一男		
測量会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			

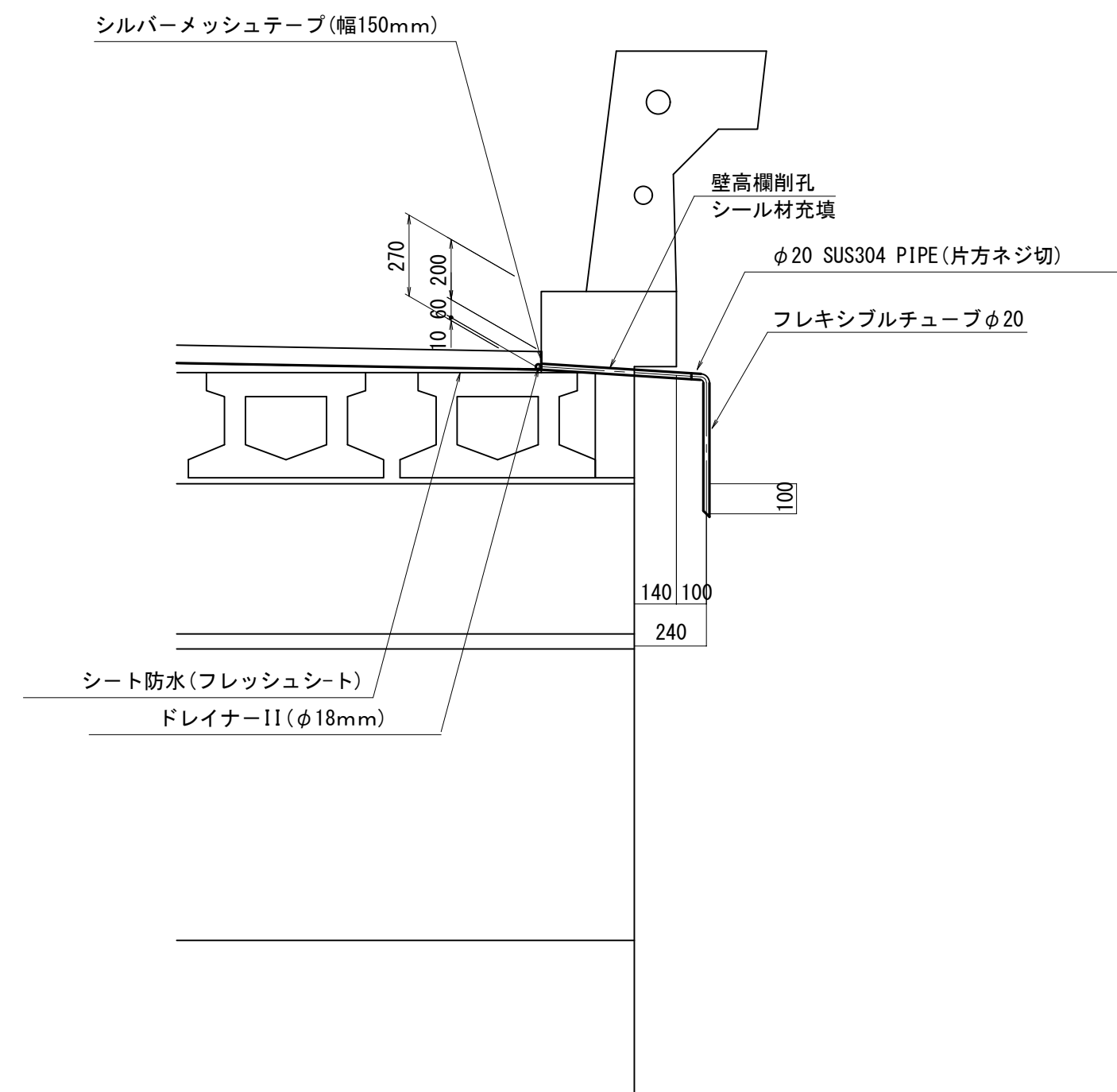
## 防水層設置詳細図

平面图 S=1:50

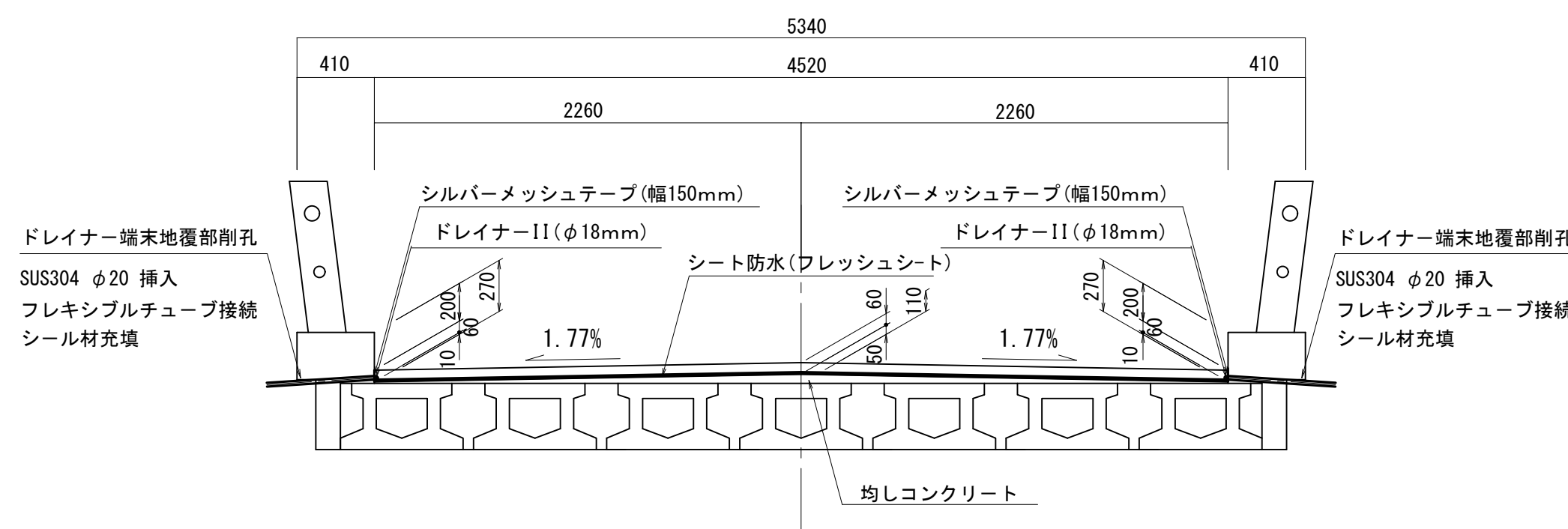


シート防水(フレッシュシート)面積  
 $A = 8.74 \times 4.52 = 39.5 \text{ m}^2$

流末処理部詳細図 S=1:20



断面図  $S=1:30$



(注) ドレイナー端末は既設地覆壁高欄を削孔し処理する。(事前鉄筋探査必要)

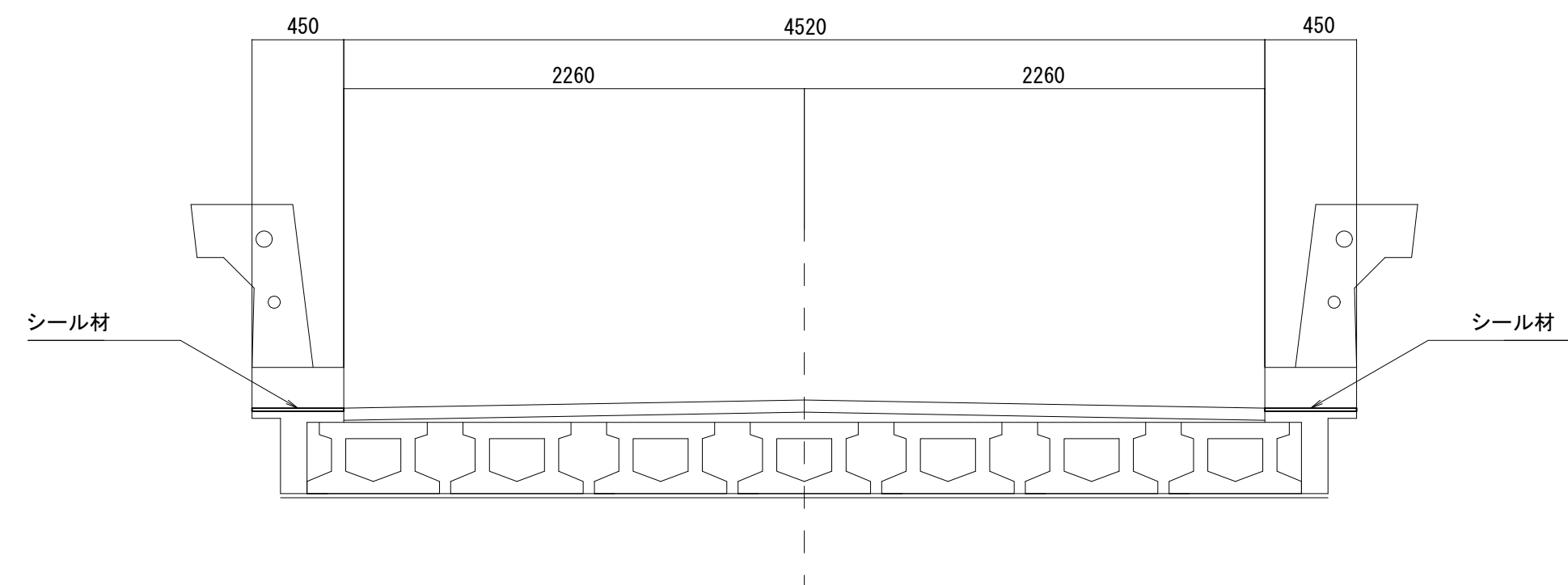
既設コンクリート舗装の撤去厚は60mm等厚とする。  
残存部コンクリート舗装（除去しない部分）の劣化が激しい場合は協議により部分的な打ち換えも考慮のこと。  
シート防水は既存舗装撤去後のコンクリート上面を基準に布設する。

(注) 橋台部は胸壁全幅をハツリ処理する。

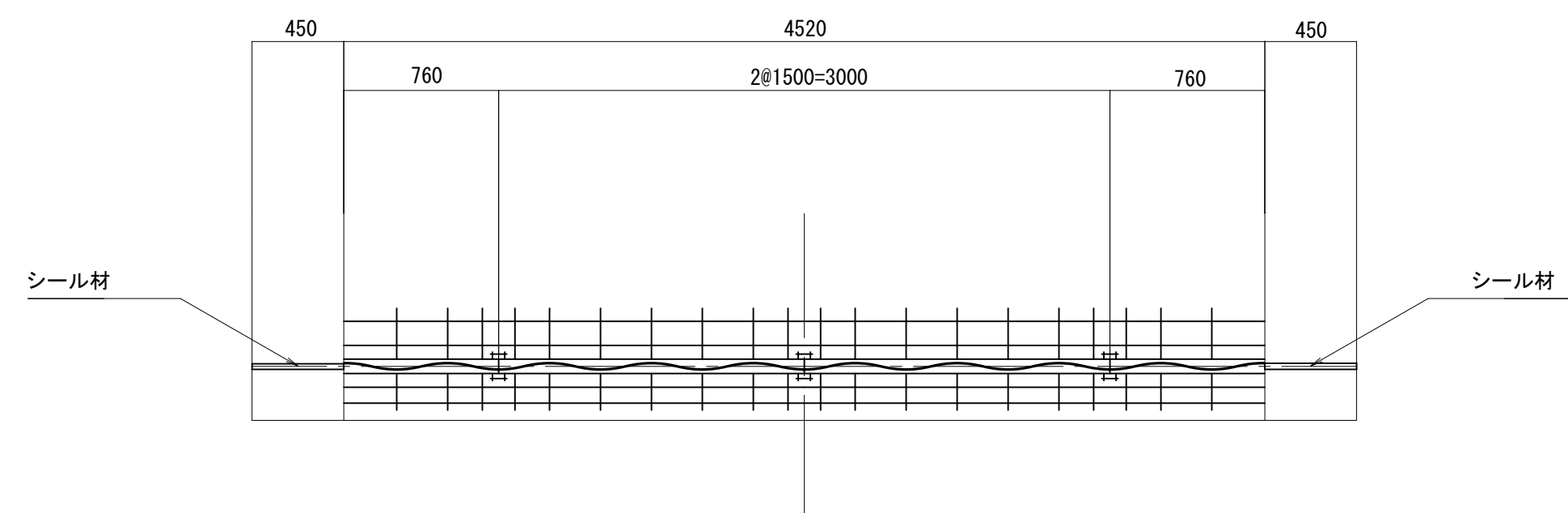
平成28年度	社会資本整備総合交付金事業	橋梁補修工事
番号	3/7	防水層設置詳細図
縮尺	図	示
町道453号線		
中原橋		
所長	課長	照査
		設計
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者
		工藤 博正
		照査技術者
		牧田 一男
測量会社	主任技術者	
調査会社	主任技術者	

伸 縮 継 手 詳 細 図

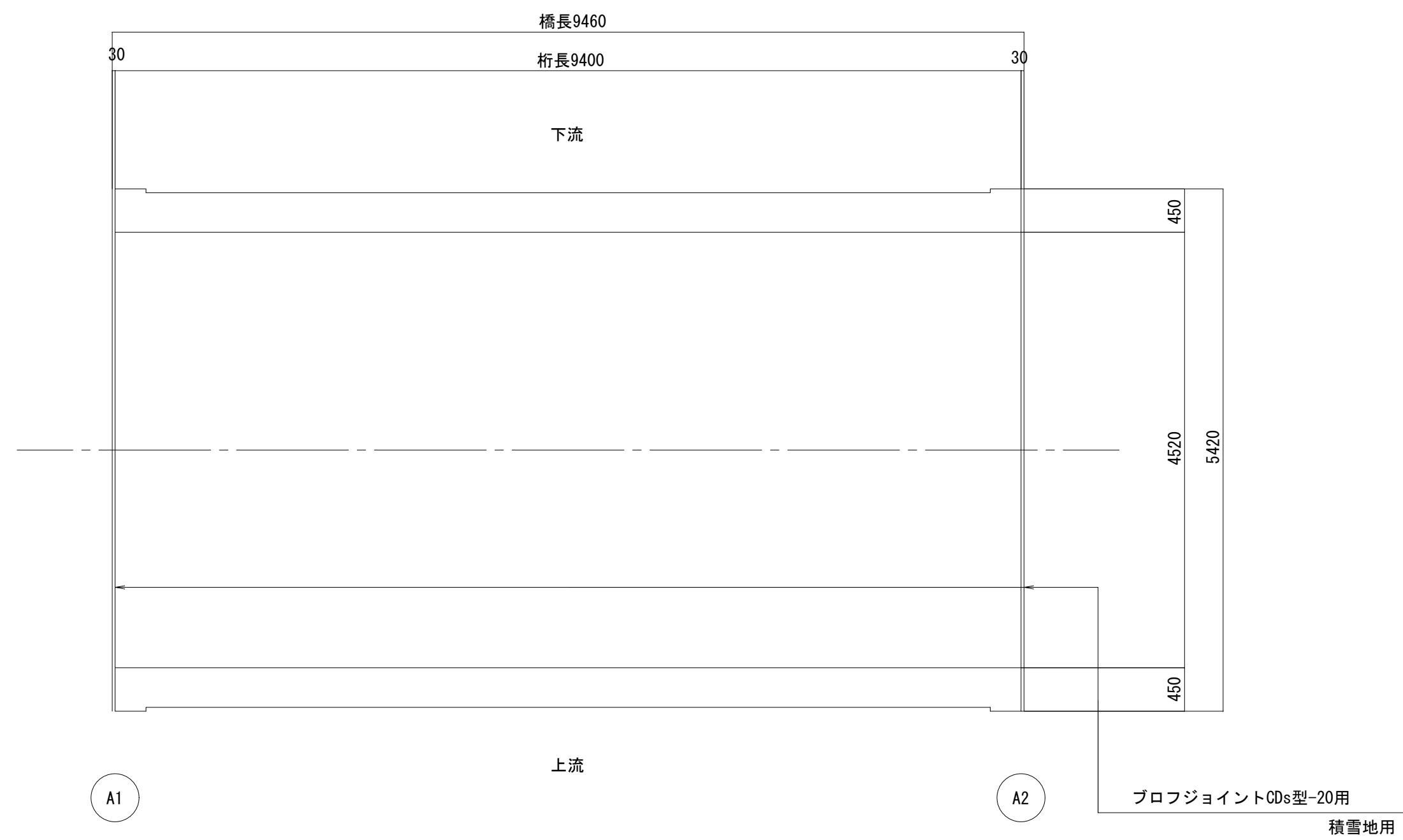
断面図 S=1:30



平面图 S=1:30

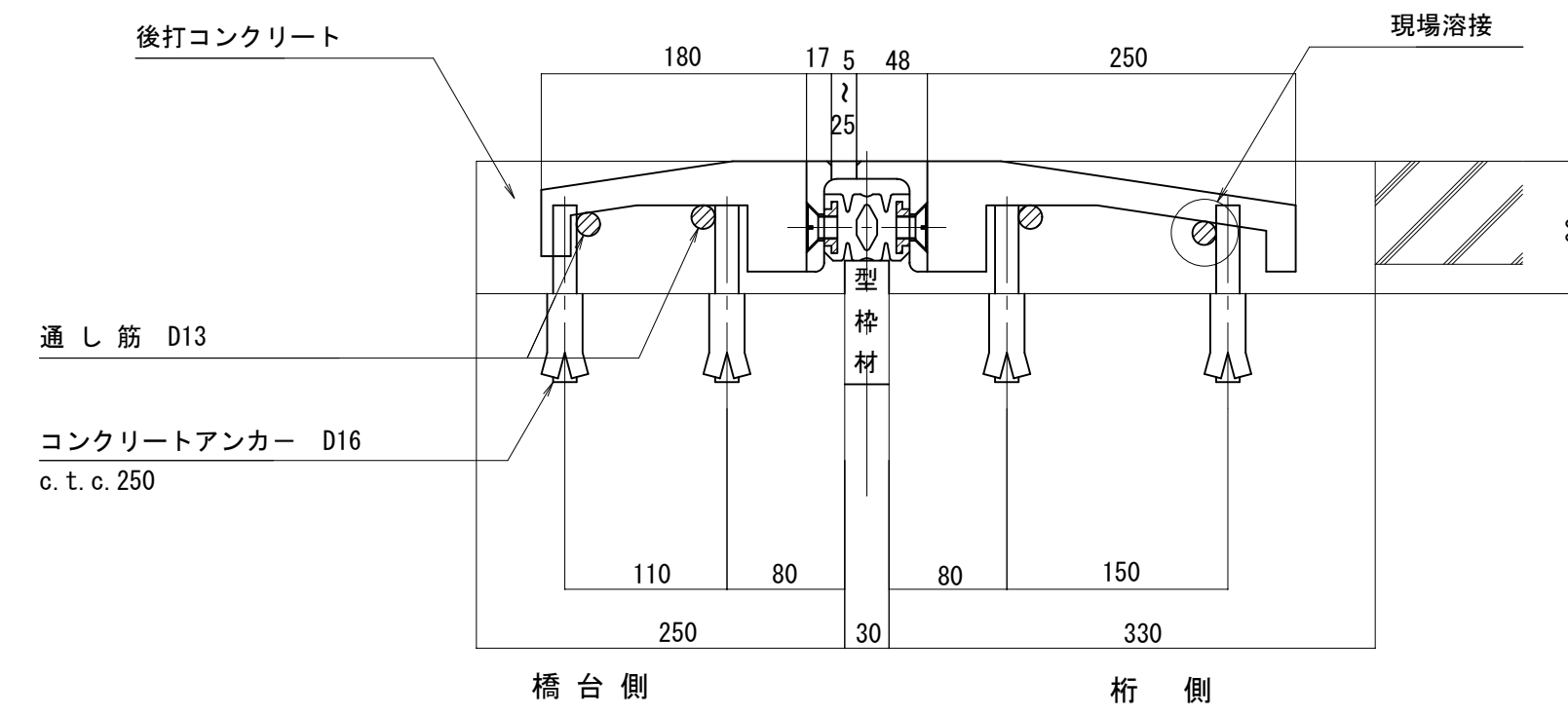


配置図 S=1:50

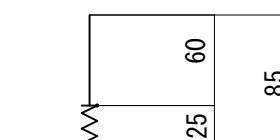


伸縮継手断面図 S=1:5

ブロフジョイントCDs型-20用  
耐グレーダー用



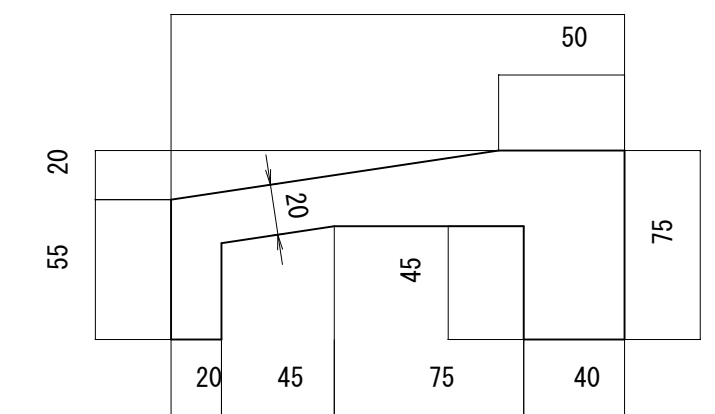
鉄筋加工図 S=1:5



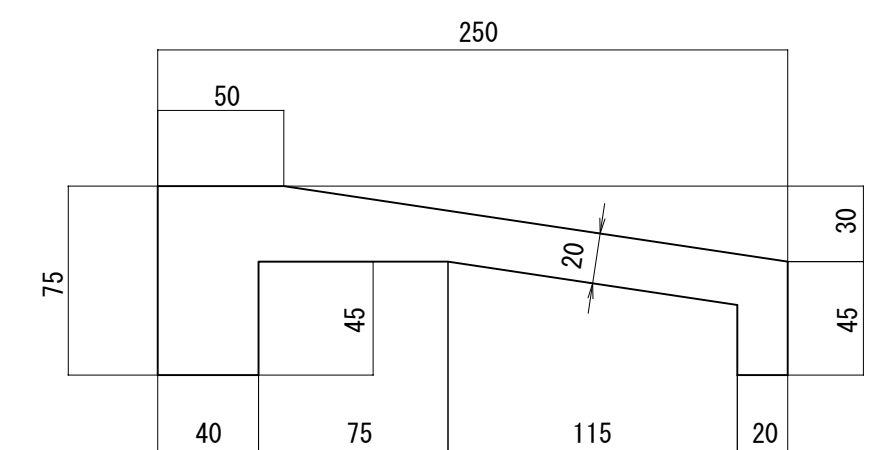
D16x85  
車道部

誘導版詳細図 S=1:3

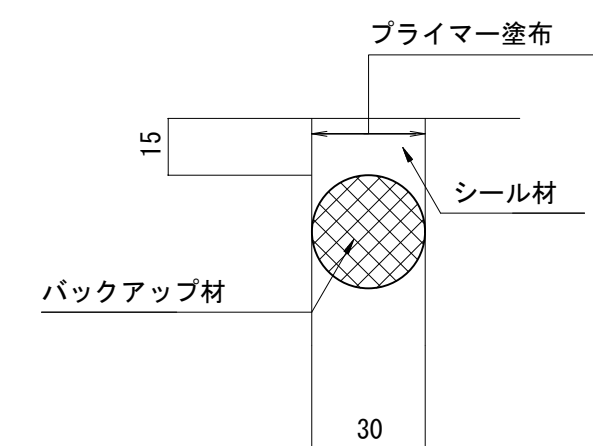
橋台側  
180



桁側



シール材充填図 S=1:2



## 伸縮継手材料表

名 称	材 質	A 1数量	A 2数量	合計数量	備 考
プロジョイント0Ds型-20用	SS400 合成ゴム SD945	4.520 m	4.520 m	9.040 m	積雪地用
シール材	シリコン系	0.41 リッター	0.41 リッター	0.82 リッター	
後打コンクリート		0.236 m3	0.236 m3	0.472 m3	
コンクリートアンカー		72 本	72 本	144 本	

ア ン カ ー 筋 表

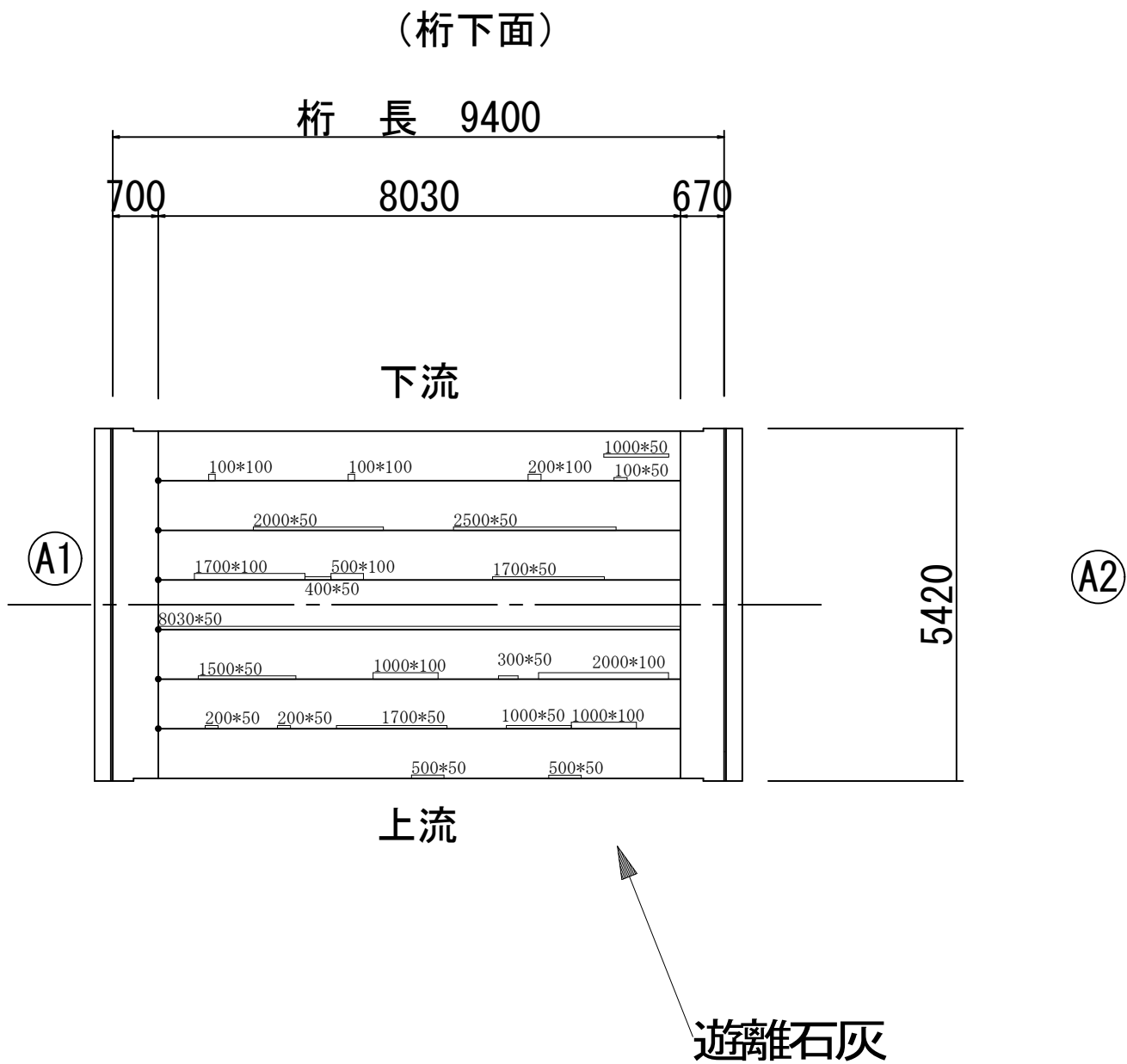
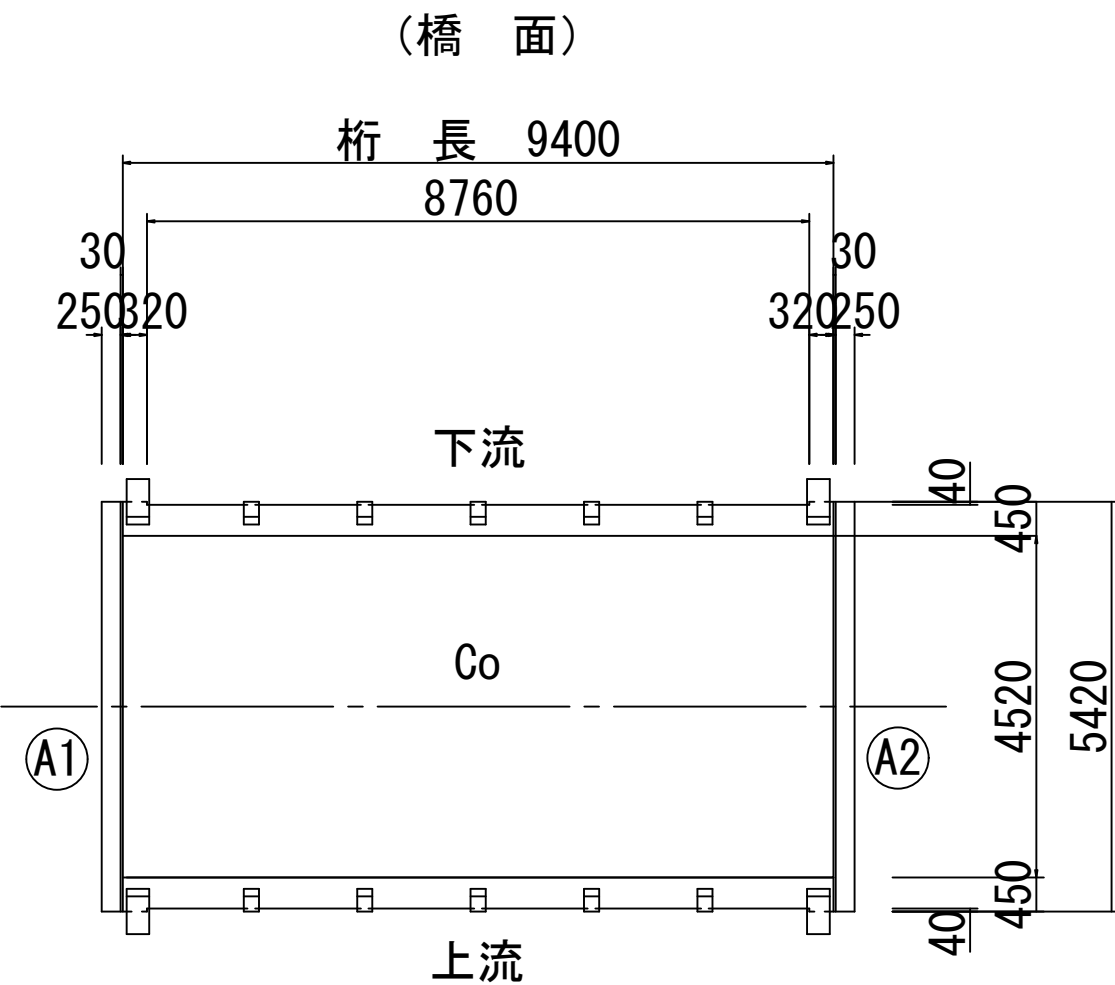
寸 法	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	1 本当り質量	合計質量	備 考
D16x85	72 本	72 本	144 本	0.133 kg	19.2 kg	

(注) 橋台部は胸壁全幅をハツリ処理する。

平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事			
番号	4/7	仲縮継手詳細図	縮尺 図 示
町道453号線			
中原橋			
所長	課長	照査	設計
設計会社	株式会社ウィド	管理技術者	工藤 博正
測量会社		照査技術者	牧田 一男
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

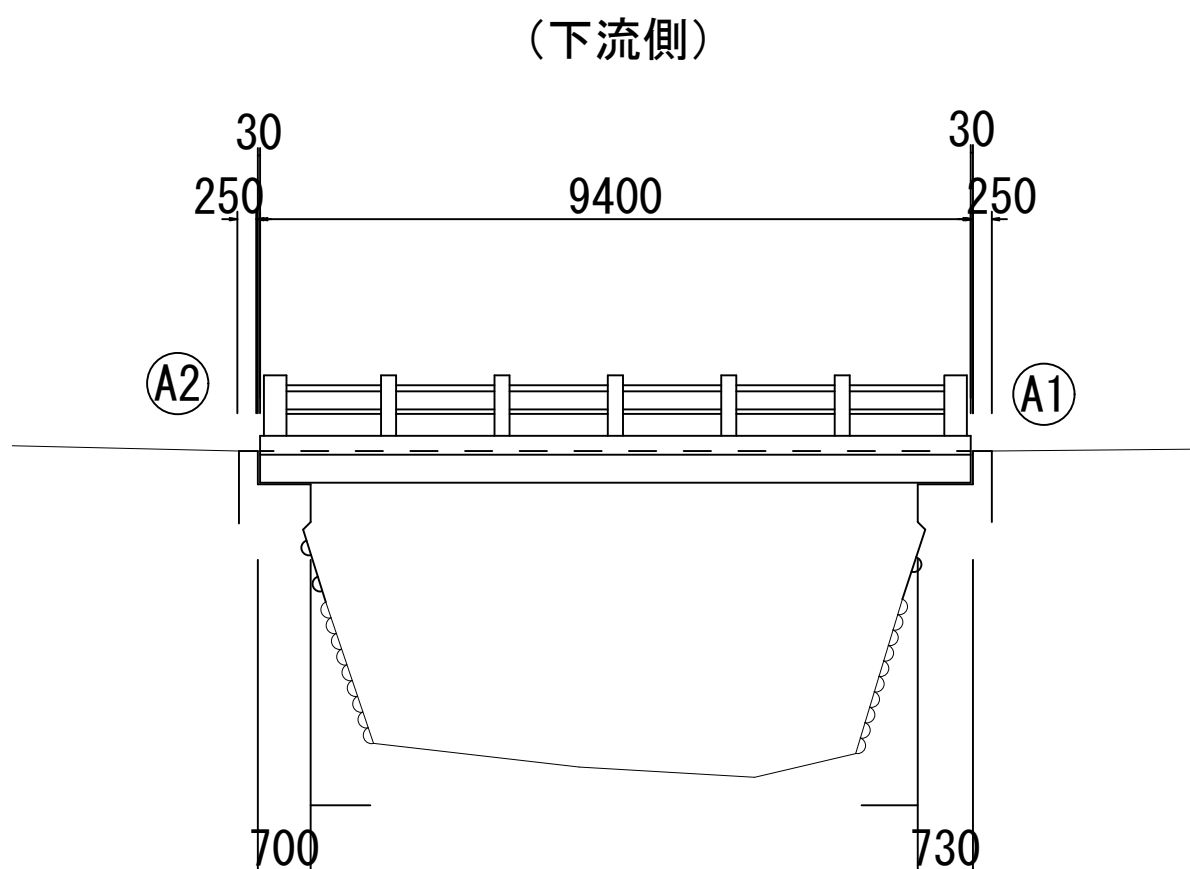
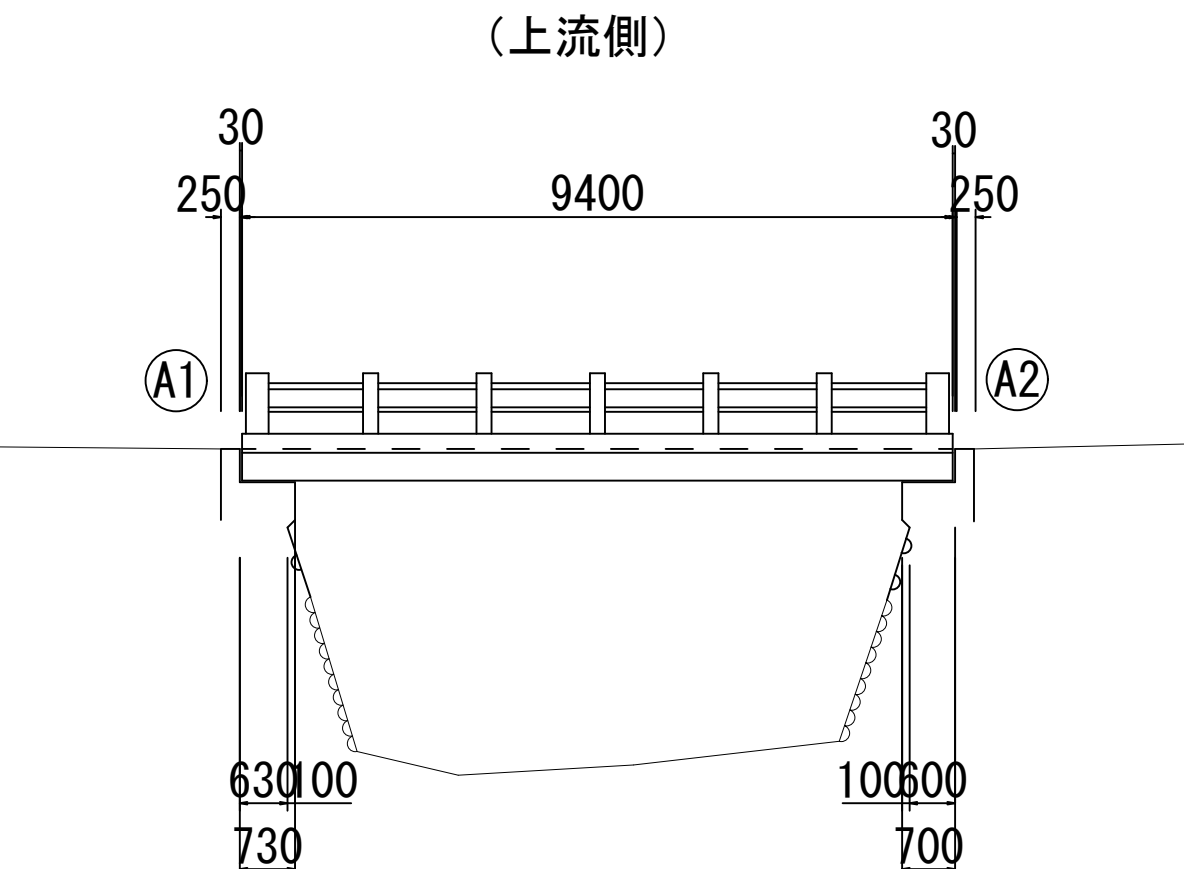
# 中原橋 上部工補修図

平面图 S=1:100



## ●遊離石灰をサンダーブラストで除去する

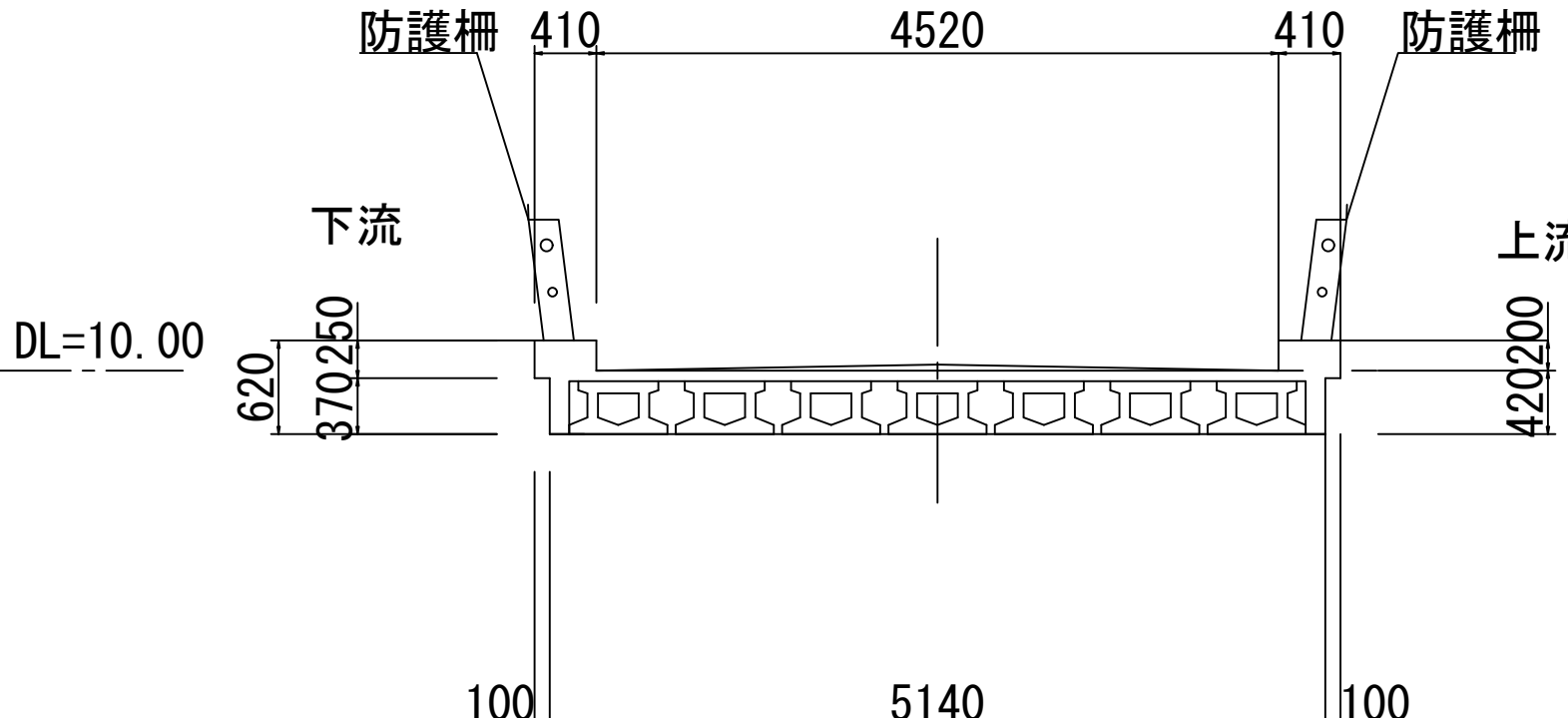
側 面 図 S=1:100



平成28年度	社会資本整備総合交付金事業	橋梁修繕工事
番号	5/7	上部工補修図
		縮尺
		図 示
町道 4 5 3 号線		
中原橋		
所長	課長	照査
		設計
筑駒町		
設計会社	株式会社ワイ	管理技術者
		工藤 博正
		照査技術者
		牧田 一男
測量会社	主任技術者	
調査会社	主任技術者	

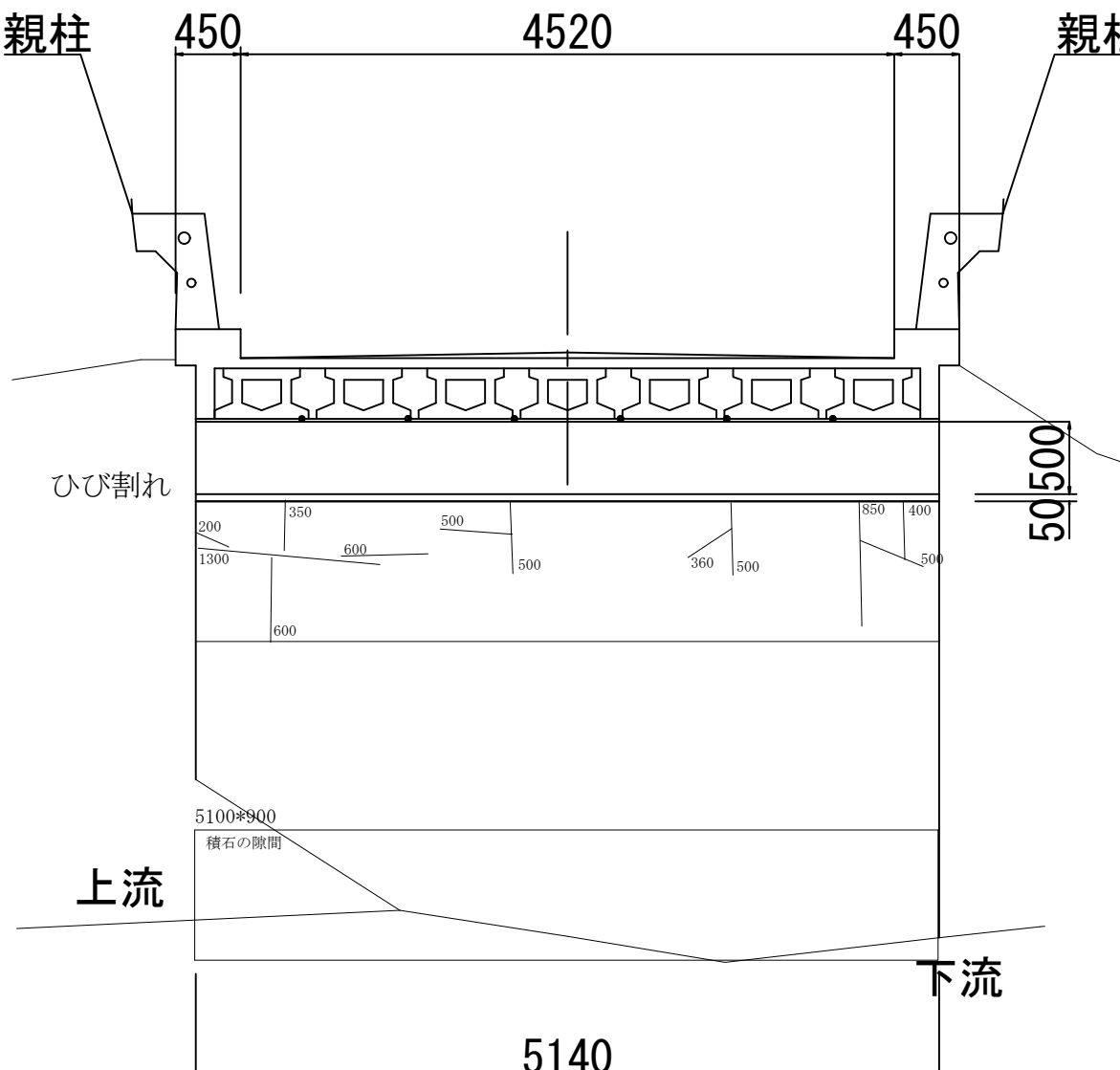
# 中原橋 下部工補修図

断面图 S=1:5

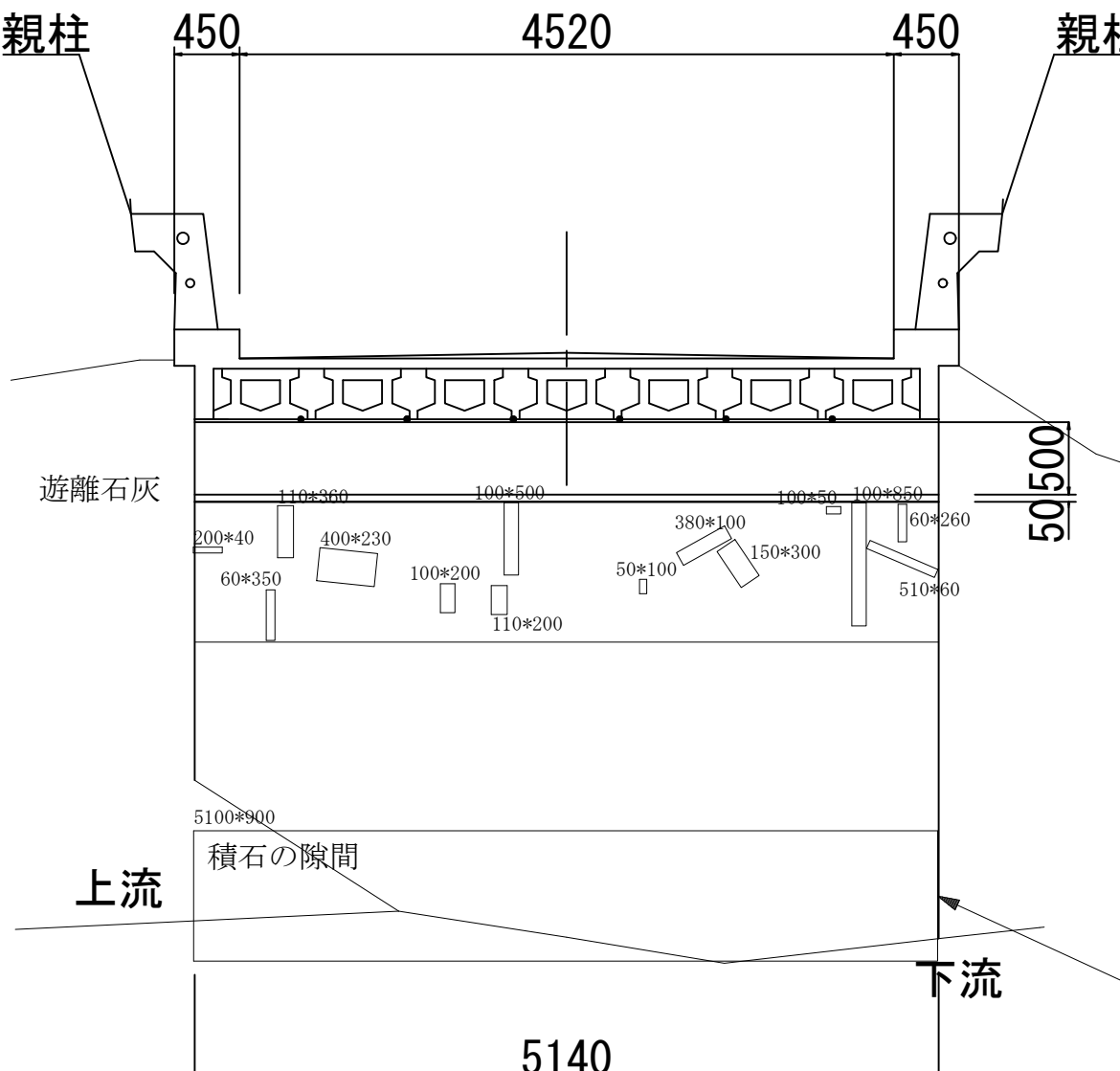


断面图 S=1:5

A1橋台その

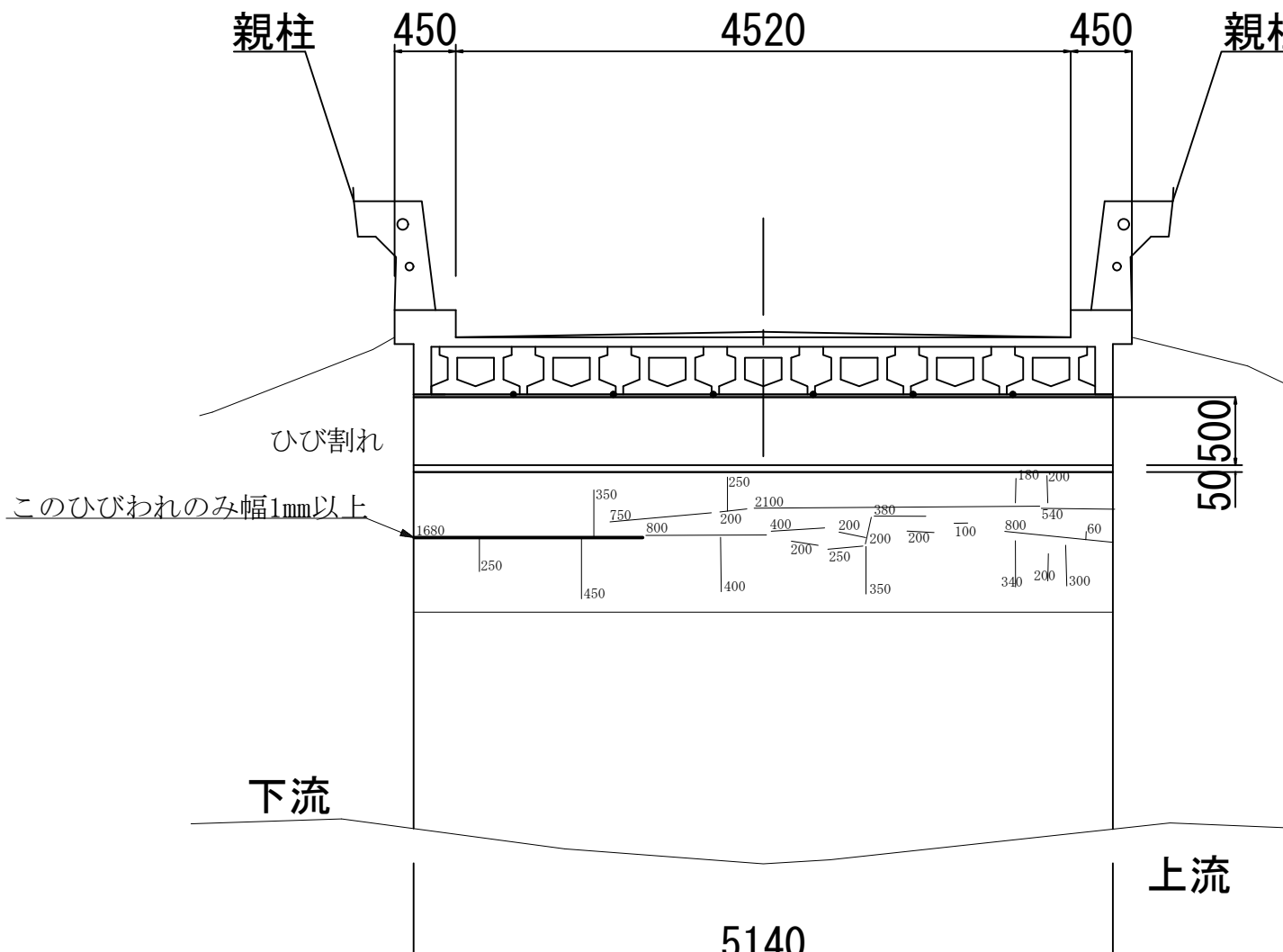


A1橋台その2

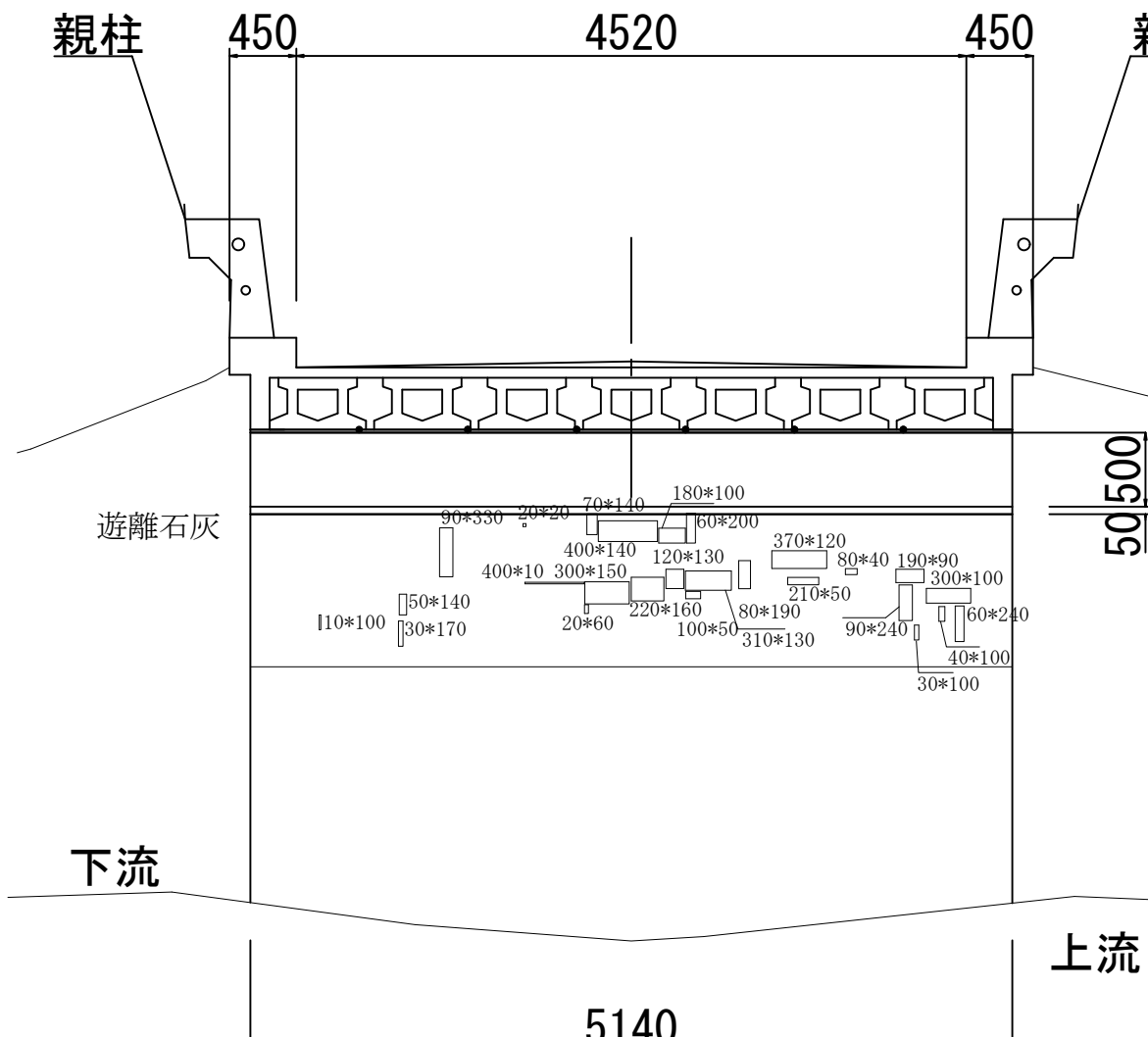


断面图 S=1:5

A2橋台その



## A2橋台その2

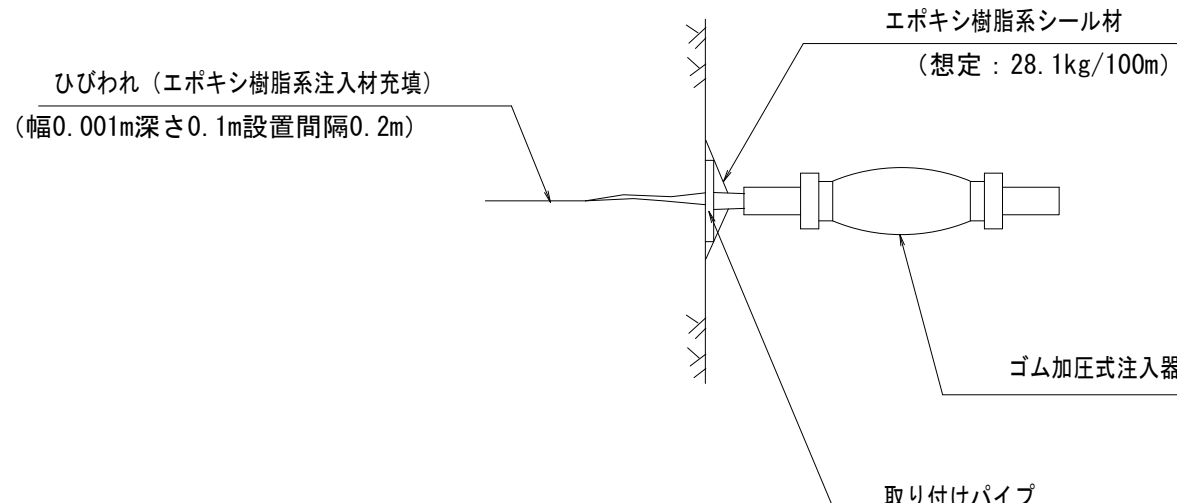


- エフロレッセンスはブラシで除去する
- 遊離石灰をサンダーブラストで除去する
- 剥離箇所は断面補修工法(左官工法)で補修する
- 施工不良でコンクリートが垂れた箇所は削り取る
- 施工時の打ち継ぎ目は

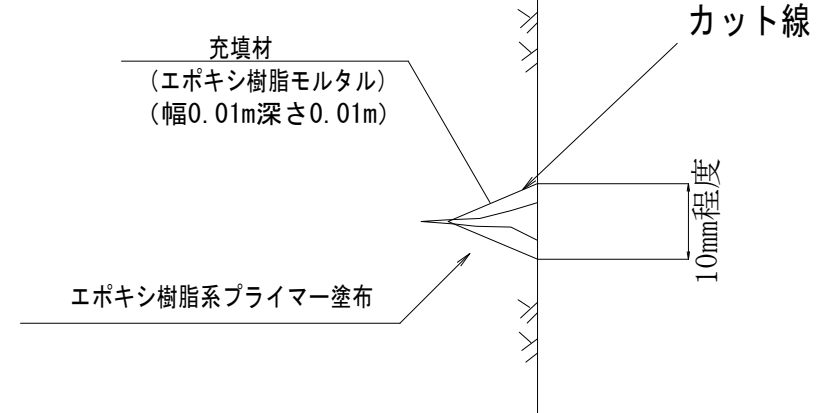
1mm以下の場合はひび割れ注入工法で処理する

1mm以下の場合はひび割れ充填工法で処理する(A2橋台下流側ひびわれ箇所のみ)

ひび割れ部低圧注入工



## 亀裂部Vカット充填工



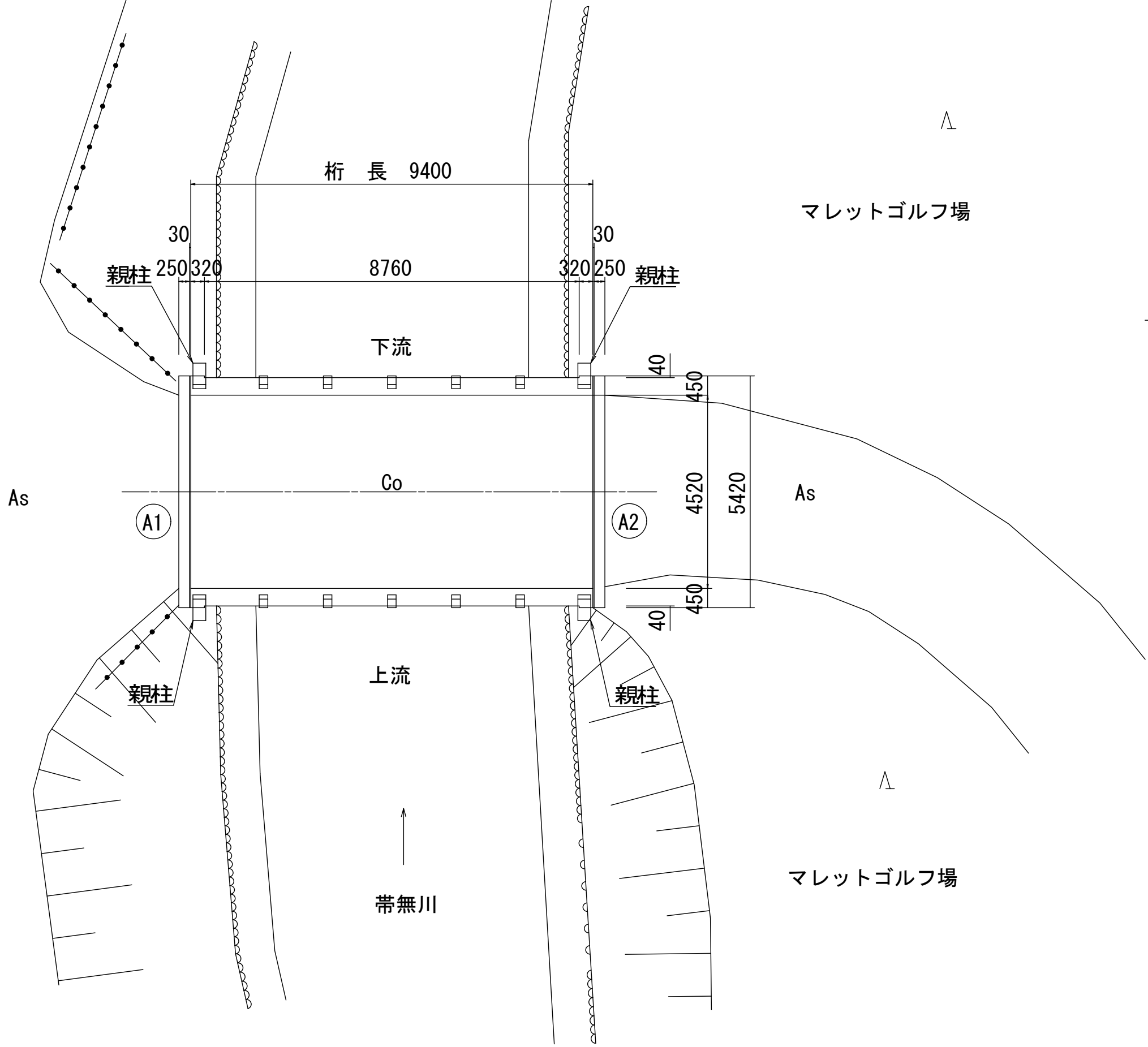
●積石に隙間あり(コメントを参照)

平成29年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	6/7	下部工補修区間	縮尺	図 示	
町道 4 5 3号線					
中原橋					
所長	課長	照査	設計		
実働印					
設計会社	株式会社ワイド	管理技術者	工藤 博正		
		照査技術者	牧田 一男		
		主任技術者			
測量会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			

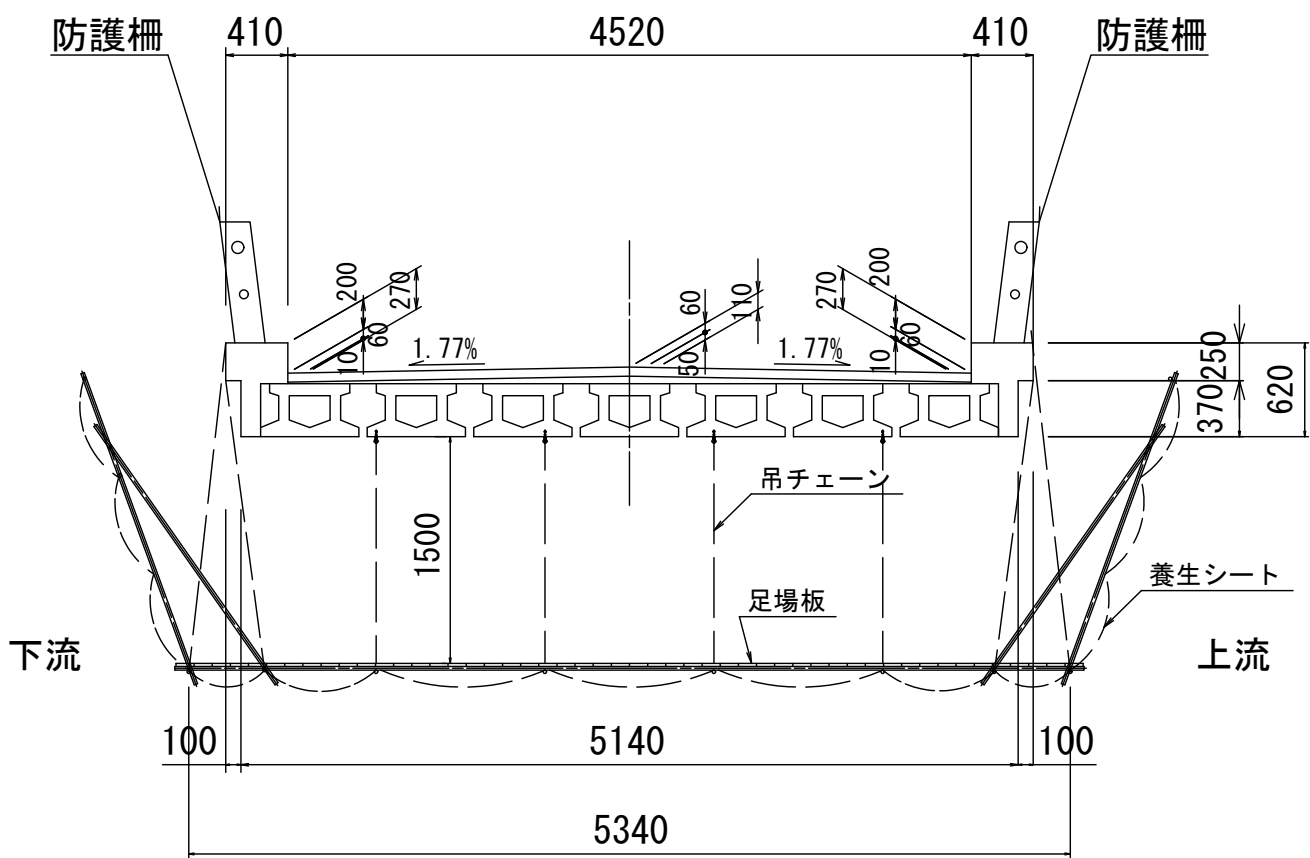


中原橋 仮設参考図

平 面 図 S=1:100  
(橋 面)

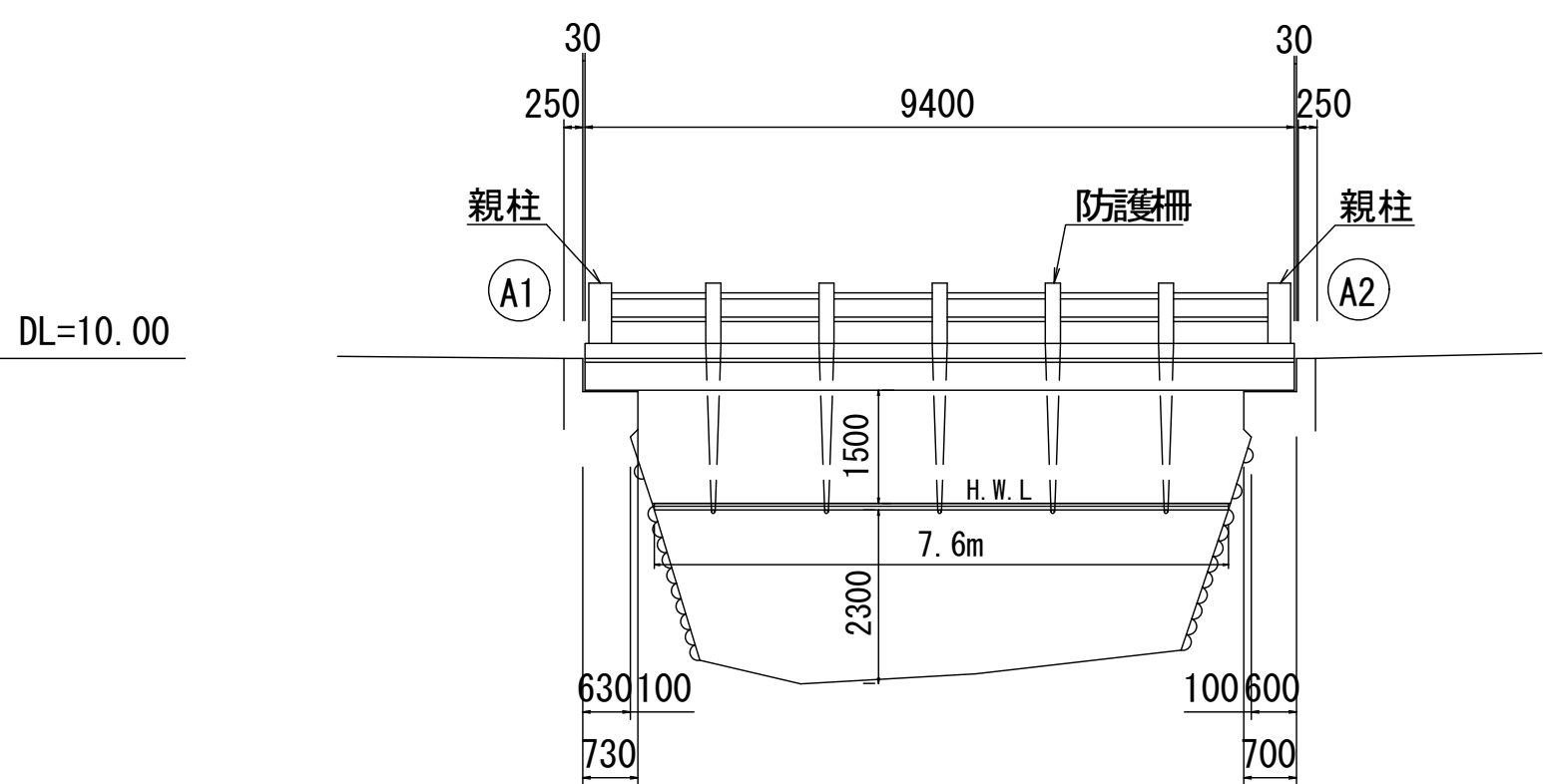


断 面 図 S=1:50



※吊足場工参考数量=W5. 34\*L7. 6=40. 6m2

側 面 図 S=1:100



平成28年度		社会資本整備総合交付金事業		橋梁補修工事	
番号	7/7	仮設参考図	縮尺	図 示	
町道453号線					
中原橋					
所長	課長	照査	設計		
設計会社	株式会社フイド	管理技術者	工藤 博正		
		照査技術者	牧田 一男		
測量会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			